

WindowsPC セットアップマニュアル 2025 年



この資料は、Windows を初めて購入された新入生の方が、初期設定を簡単に進められるようサポートすることを目的としています。パソコン講習会にお越しの前に、このテキストを参考に初期設定を必ず完了させてください。

もし、設定に際し分からないことがある場合は、駒場購買部の店頭までお越しください。スタッフが設定をお手伝いいたします。

販売店

東京大学消費生活協同組合

駒場購買部 電話：03-3469-7141

Mail: komabapc@mail.utcoop.or.jp



目次

内容物の確認	5
各部の基本説明	6
基本操作	7
初期設定	9
デバイスの暗号化 (BitLocker)	13
パソコン講習会に向けたセットアップ	28

パソコンを正しく快適に使うために

気をつけよう！

※破損、水濡れはメーカー保証期間中でも有料の修理となります

振動、衝撃に注意！

パソコンは衝撃や振動に弱いものです。
持ち運び時にはケースに入れるようにしましょう。
それでも自転車のカゴに入れるのは禁物です、
振動で内部部品やボディが壊れる恐れがあります。
また、満員電車の圧力で破損した例もあります。
机からの落下も破損の原因になりますので注意しましょう。



液晶画面の取り扱いに注意！

液晶画面は薄いガラスが使用されています、衝撃や強い圧力で割れてしまいます。

例えば・・・

- ・パソコン本体をぶつける
- ・画面に物がぶつかる
- ・画面を指で強く押す
- ・キーボードの上にUSBメモリーやペンなどを置いた状態でフタを閉じる
- ・閉じたパソコンの上に物を落としてしまう
- ・パソコンの液晶ディスプレイ側を持って本体を持ち上げる

などの取り扱いを行うと液晶画面パネルが破損します。
掃除の際にも柔らかい布やクリーナーでやさしく拭き取るようにしましょう。



飲み物に注意！

パソコンは電子機器であるために水にはとても弱いものです。
内部で電気がショートしてしまったり、金属部品の腐食が発生します。
使用中にうっかり飲み物をこぼしてしまったり、テーブルにこぼただけでも
パソコンの側面から内部に入ってしまう事もあります。
使用中はできるだけ近くに飲み物を置かないようにしましょう。
キーボードカバーを使用して飲み物や食べ物から守る方法もあります。



置忘れ、盗難に注意！

学内や電車の網棚、飲食店などへのパソコンの置き忘れが毎年発生しています。
ちょっとトイレに行った隙に・・・というケースもあります。
パソコンは高価な商品ですが、それ以上に個人情報などの
大切なデータがたっぷり詰まっています。
コンパクトで持ち去られやすいので、盗難などにも注意しましょう。



無料パソコン電話サポート

今回ご購入いただいたパソコンには、無料で問い合わせのできる電話サポートがついています。困った事がありましたら、お気軽に「大学生協 無料パソコン電話サポート」にご相談ください。

サポートのご利用方法

下記の電話番号にお電話ください。

- * 初めのお問い合わせの際は、氏名・電話番号・大学名・パソコン型番(外箱や保証書に書かれています)をお聞きします。
- * 次回のお問い合わせからは電話番号のみをお伝えください。

サポート期間: 2026年2月28日まで
電話相談受付時間: 10:00~23:00
電話番号(通話無料):
0800-300-3337

ご利用の注意点

SUPPORT 大学生協
無料パソコン電話サポート

大学生協パソコン電話サポートは、大学生協オリジナルパソコンをご購入いただいた皆様のヘルプデスクです。対象のパソコンやプリンターにトラブルが発生した場合、下記要項により大学生協パソコン電話サポートにご相談ください。
●全国の大学生協が共同で設置している電話サポートセンターです。

サポート期間 2024年12月1日~2026年2月28日
電話相談受付時間 10:00~23:00
(土・日・祝祭日も可:年末年始も含む)

安心して
お電話ください!
専門のスタッフが
ご対応します。

サポートのご利用方法

- 1 電話サポートに問合せ
大学生協専用ダイヤル… 大学生協無料パソコン電話サポート
(フリーコール) **0800-300-3337** (携帯電話可)
お問合せ対象のパソコンに電源が入った状態で問合せください。
- 2 初めのお問い合わせの際は、お名前・電話番号・大学名・パソコンの機種(型番)をお聞きします。
- 3 電話サポート開始
※サポート内容によっては、遠隔操作での対応も可能です。

大学生協無料パソコン電話サポート利用時のお願い

- ①電話相談はメンバー制なので大学生協のオリジナルパソコンご購入の方だけが対象となります。
- ②初めのお相談の際にメンバー登録をします。2回目からは電話番号を伝えてください。
- ③電話をする際、対象となるパソコンのメーカー名、機種名、ソフト名を正確にメモしてください。
- ④お問い合わせ時、トラブルに至る経緯、トラブルの状況をお伝えください。
- ⑤学内LANへの接続についてのトラブルは学内のNetwork管理者にお問合せください。
- ⑥ご自身でインストールされたソフトや、増設された周辺機器につきましては、サポートできない場合がございます。

※パソコン電話サポートでご提供いただいた個人情報、電話サポートの業務以外では利用しません。また個人情報に関して適用される法令、規範を遵守するとともに、情報の適切な管理・保護に努めます。詳しくは全国大学生協連合ホームページ「個人情報保護に関する基本方針」<http://www.univcoop.or.jp>をご覧ください。

ucf2024001

△重要

* 学生様がご自身でパソコンを使いこなせるように成長するための支援を目的としております。大変恐縮ですが、保護者様ではなく、学生様ご本人からお電話をいただきますようお願いいたします。

* ご購入いただいたパソコンやプリンタ専用のサポートダイヤルです。他のパソコンのご質問は承れません。

* サポート期間終了後のご質問はメーカー直接か、生協店舗にお問い合わせください。

* 3~5月は電話が大変込み合います。11時~15時が比較のお電話がつながりやすい時間帯でございます。

内容物の確認 dynabook

○ 本体 dynabook RCX74 シリーズ



○ AC アダプタ



○ 保証書

○ dynabook ガイド (取扱説明書)

○ 最初の案内 (付属品確認・準備・サポート電話番号)

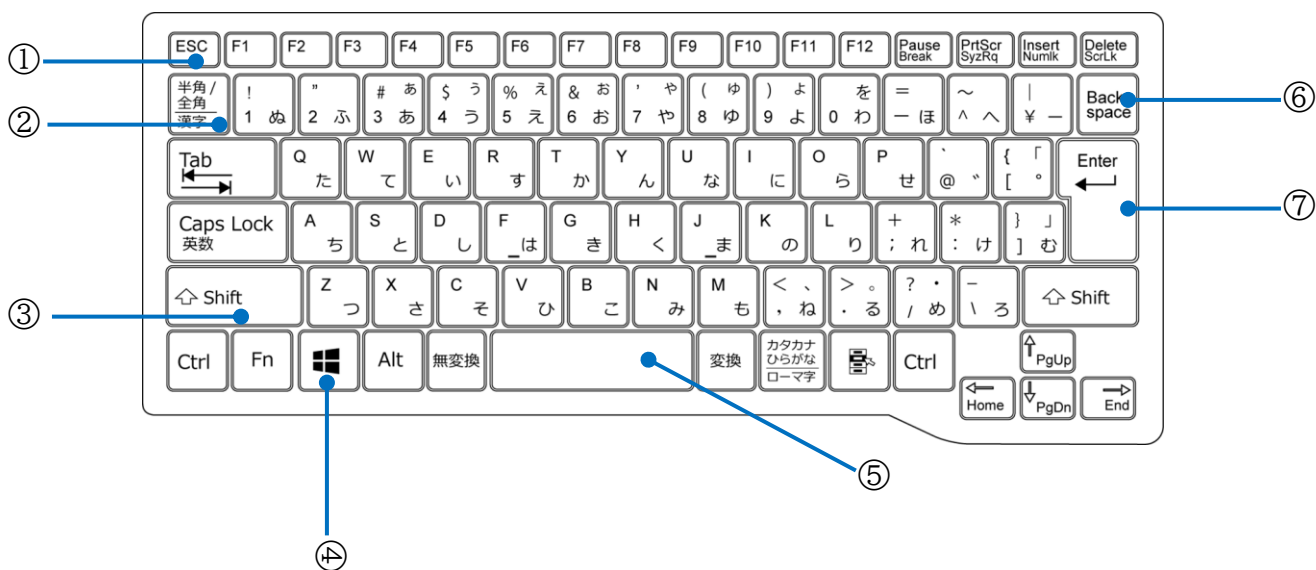
○ スタートアップガイド

○ 安心してお使いいただくために

○ 電源コード



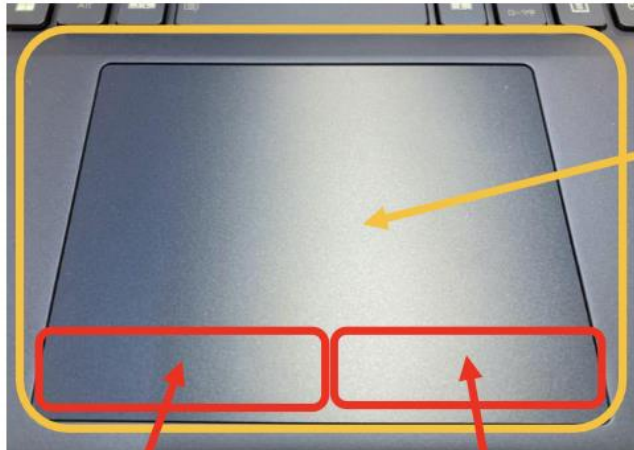
各部の基本説明



- 1 ESC キー
現在の作業を取り消します。
- 2 半角／全角キー
キーを押すごとに半角／全角入力を切り替えます。全角入力にすると、日本語を入力できます。
- 3 Shift キー
Shift キーを押しながら文字キーを押すと、キーの上段に記されている記号を入力できます。
- 4 Windows キー
スタート画面を表示します。
- 5 スペースキー
文字を入力するときに、空白を入力します。
- 6 Back space キー
文字を削除します。
- 7 Enter キー
入力した文字を確定したり、改行したりします。

基本操作

ノートパソコンのタッチパッドを簡単に説明します。
タッチパッドが初めての方は一読しておいてください。



タッチエリア

タッチエリアに指1本を当てて動かすと画面上のマウスカーソルを動かすことができます。

マウスカーソル

基本操作としてはマウスカーソルを動かして画面上のアイコンや文字、リンクに合わせ、左クリックボタンでクリックやダブルクリックをします。

左クリックボタンエリア 右クリックボタンエリア

★クリックの種類

- ・クリック
⇒左クリックボタンを1回押すこと
- ・右クリック
⇒右クリックボタンを1回押すこと
- ・ダブルクリック
⇒左クリックボタンを2回続けて押すこと
- ・ドラッグ
⇒左クリックボタンを押しながらマウスカーソルを動かすこと

※タッチエリアのタップ(指先で叩く)はクリックと同じ効果があります。タッチエリアを2回タップすることでダブルクリックと同じ効果があります。

最近の機種は(本機も)下図のように指2本で上下に動かすと画面スクロールができます。



※スマートフォンの様にピンチアウトやピンチインによる拡大縮小も可能です。色々なシーンで試してみてください。

クリック・ドラッグ&ドロップ

タッチパッド上に指を1本置いて動かした時、指の動きと同時に画面上を動く黒い矢印をカーソルと言います。カーソルは選択している対象や使用しているアプリケーションによって様々な形に変化します。

タッチパッドに指を1本置いた状態でタッチパッドの右下以外を押し込む、もしくはタップする動作を左クリックといいます。この動作を2回連続で素早く行うことをダブルクリックといいます。タッチパッドに指を2本置いた状態でタッチパッドを押し込むかタップする、もしくはタッチパッドの右下を押し込む動作を右クリックといいます。

ファイルやアプリケーションのアイコンにカーソルを合わせて、1本指でタッチパッドを押し込む、もしくはダブルクリックした後、そのまま指を動かすと、アイコンがカーソルと一緒に移動します。この操作をドラッグといいます。

好きな場所までアイコンをドラッグしてトラックパッドから指を離すと、その場所にアイコンが移動します。このようにファイルやフォルダなどを目的の場所まで移動させる一連の動作をドラッグ&ドロップといいます。

また、テキストの一部を選択する時にもドラッグを使います。テキストの途中にカーソルを合わせ、任意の位置までドラッグするとテキストを範囲選択でき、選択された部分は青で薄く網掛けされます。アイコン同様ドラッグ&ドロップができる他、右クリックすることで「コピー」「印刷」などのメニューを開けます。



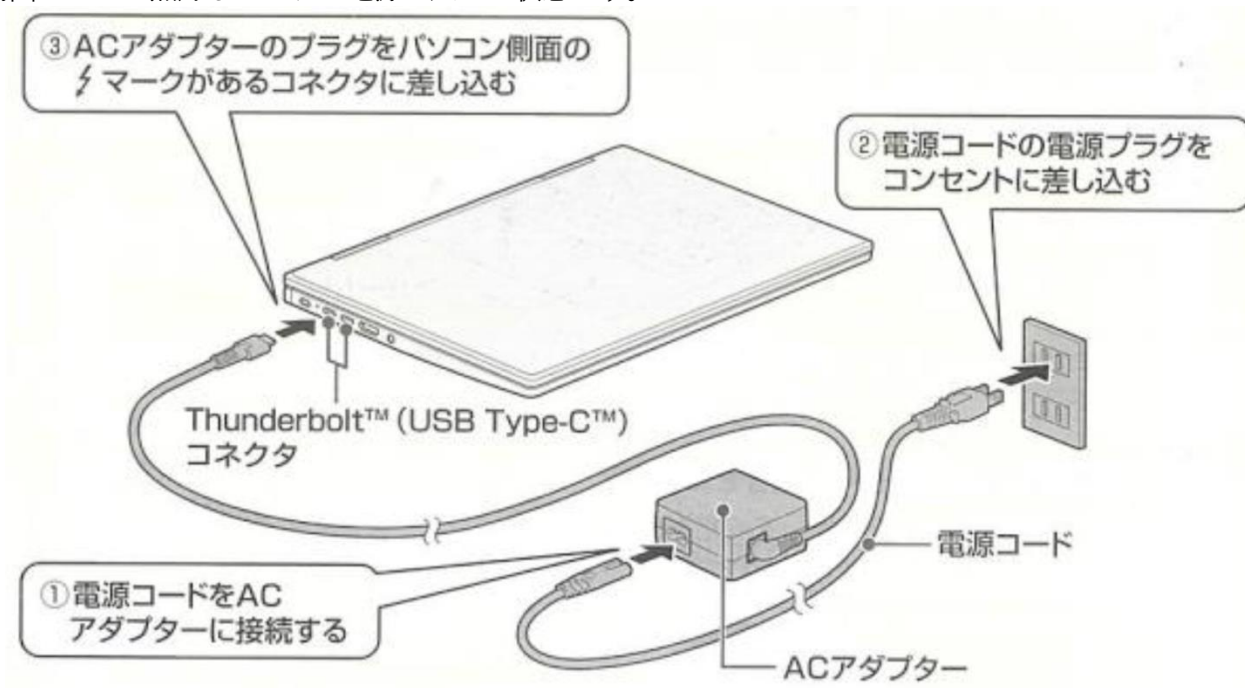
スクロール・拡大/縮小

トラックパッドに2本指を置いて上下に動かすと、指の動きに合わせて画面が上下に動きます。この動作をスクロールといいます。

トラックパッドに2本指を置いて、2本の指の間隔を広げると、画面が拡大されます。逆に間隔を狭めると、画面は縮小されます。これらの動作を拡大・縮小といいます。

初期設定

下の画像の手順で電源に接続し、画面を開いて電源をつけてください。電源ボタンは右上にあります。周囲のLEDが点灯していれば電源が入った状態です。



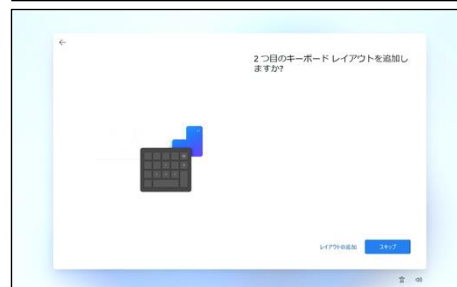
「日本」が選択されていることを確認し、「はい」をクリックしてください。



「Microsoft IME」と表示されていることを確認し、「はい」をクリックします。



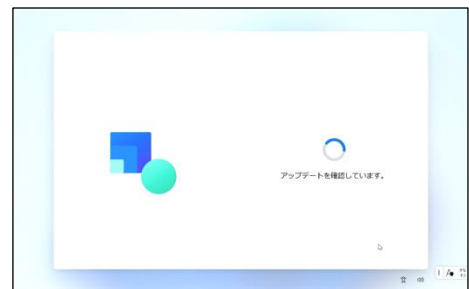
キーボードレイアウトの追加ができます。ここでは「スキップ」をクリックします。



Wi-Fi に接続します。接続するネットワークを選択し、「接続」をクリックしてください。
その後、ネットワークのパスワードを入力し、「次へ」をクリックしてください。



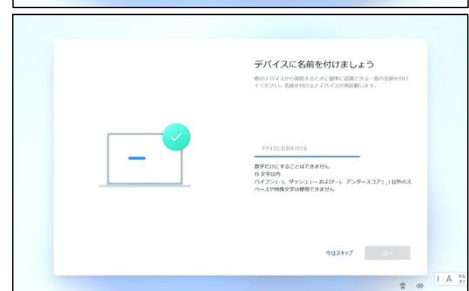
アップデートが確認されます。しばらく待機してください。



ライセンス契約の内容が表示されますので、「同意」をクリックしてください。



デバイスの名前を決められます。他のデバイスから探す時に使われます。ここでは入力して、「次へ」をクリックします。
デバイスの名前を決めた場合、再起動されます。



「個人用に設定」を選んで、「次へ」をクリックしてください。



Microsoft アカウントでのサインインを行います。

既に持っている方はメールアドレスなどを入力して「次へ」をクリックしてください。その後も画面の表示に従ってください。

持っていない方は「作成」をクリックして作成に進んでください。ここでメールアドレスを入力します。

@g.ecc.u-tokyo.ac.jp で終わる ECCS クラウドメールアドレスは使用せず、個人用のメールアドレスを使用してください。



認証方法を設定できます。

「はい、セットアップします」をクリックすると顔認証を設定できます。また、「代わりに指紋を設定する」をクリックすると指紋認証を設定できます。

認証を設定する場合、画面の表示に従ってください。



パスワードを設定しない場合は、パソコンのロックを解錠するための PIN を作成します。「PIN の作成」をクリックしてください。

その後、任意の PIN を入力して「OK」をクリックしてください。



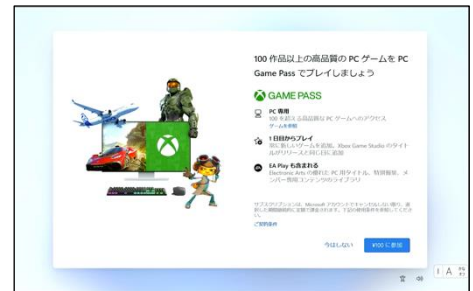
プライバシー設定を選択できます。スクロールして全て確認したら「同意」をクリックしてください。



エクスペリエンスを設定できます。ここでは「スキップ」をクリックします。



GAME PASS を設定できます。ここでは「今はしない」をクリックします。



更新プログラムが確認されます。しばらく待機してください。



Windows11 の案内が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



しばらく待機してください。

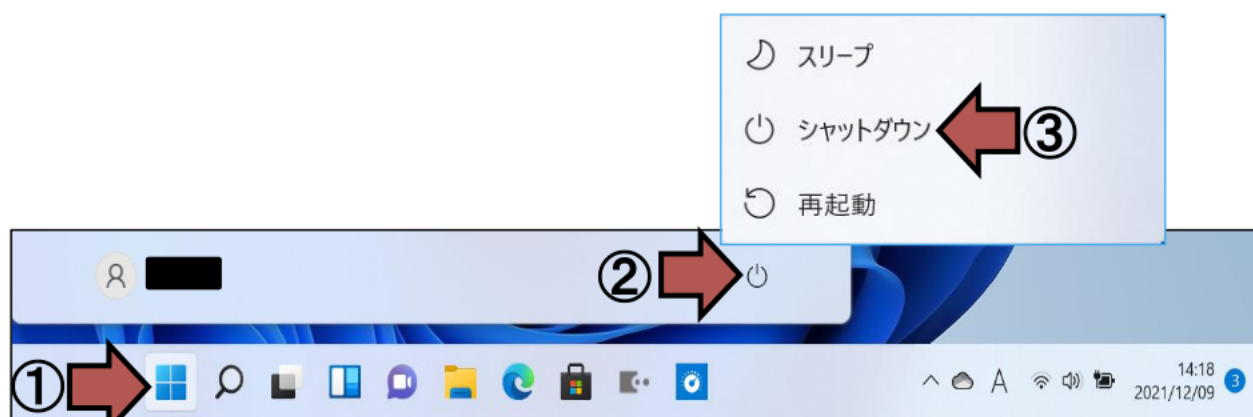


これで Windows のセットアップは完了です！

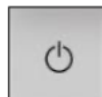


【シャットダウンの方法】

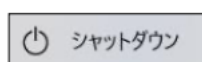
Windows11の終了方法はいくつかありますが、最も基本の方法をご紹介します。



①「スタートボタン」をクリックします。



②「電源ボタン」をクリックします。



③「シャットダウン」をクリックします。

※更新プログラムがある場合、
「更新してシャットダウン」と表示されている場合もあります。
この場合、シャットダウンすると、Windows Updateが開始されます。
39ページ、40ページもご参照ください。

※その後、実際に電源が切れるまで数十秒かかる場合があります。
電源ランプが消えるのを確認してからパソコンの蓋を閉じて下さい。

※上記の方法が基本ですが、スタートボタンの右クリックや
設定により電源ボタンの操作でも電源が切れるようになります。

デバイスの暗号化 (BitLocker) について

Windowsのセキュリティ機能であるデバイスの暗号化 (BitLocker) については、パソコンに記録された情報を守るための機能ですが、正しく認識をされずに使用された場合にパソコンが起動できなくなるリスクがあります。

デバイスの暗号化 (BitLocker) 機能とは

パソコンの紛失や盗難をされてしまった場合に、パソコン内に記録されている情報を他者から見ることができないように暗号化をする機能です。この機能には利点と不利点 (メリット・デメリット) がありますので、理解したうえで利用してください。

利点・メリット

パソコンに個人情報や重要な情報が記録されている場合、パスワードや解除キーがわからなければ不正に情報を見られてしまう事態を防ぐことができます。

不利点・デメリット

- ・使用中に暗号化の動作が行われるため、パソコンに負荷がかかった状態になります、近年のパソコンでは気にするほどではないですが、通常動作に加えて暗号化の動作も行われていることを知っておいてください。
- ・修理による部品交換などで、機器の構成が変わった際にパソコンが起動できなくなる場合があります、パソコンは治ったけれども使用できない状態になってしまいます。
これはWindowsが別のパソコンに記憶装置が接続されたと認識し、保護機能を有効にする事に起因します。

デバイスの暗号化を使用するかどうか迷われたら

大切な情報を守るための機能ですので、万が一のためにご使用することをお勧めしております。

△重要

次のページで暗号化の状態を確認していただきまして、機能を使用する場合とすでにオンになっている場合は暗号化 (BitLocker) 回復キーのバックアップを必ず保管してください。

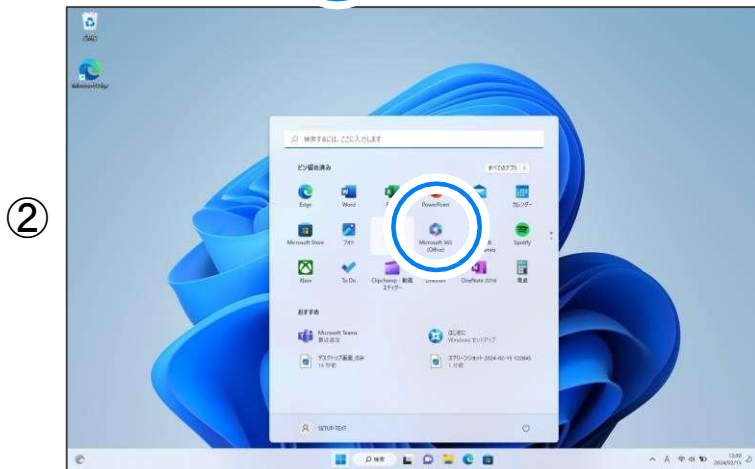
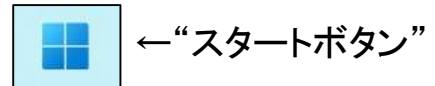
デバイスの暗号化 (BitLocker) 機能をオンにする

下記の手順で暗号化の状態を確認し、オフの場合は機能を有効にします。
有効化するにはMicrosoftアカウントが必要です。
すでにMicrosoftアカウントをパソコンに登録されていた場合は、暗号化機能が自動的にオンの状態になっている場合があります。

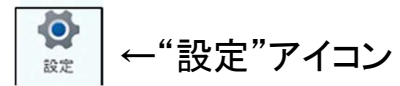
画像は一例です、メーカーや機種により表示が異なる場合があります。



“スタートボタン”をクリックします。



“設定”をクリックします。



“プライバシーとセキュリティ”をクリックします。

“デバイスの暗号化”が表示されますのでクリックします。

デバイスの暗号化 (BitLocker) 機能をオンにする続き

④



暗号化の状態を確認します。

- ・  オンの状態
- ・  オフの状態

⑤



オフになっていた場合は、“オフ”をクリックし、“オン”の状態にします。

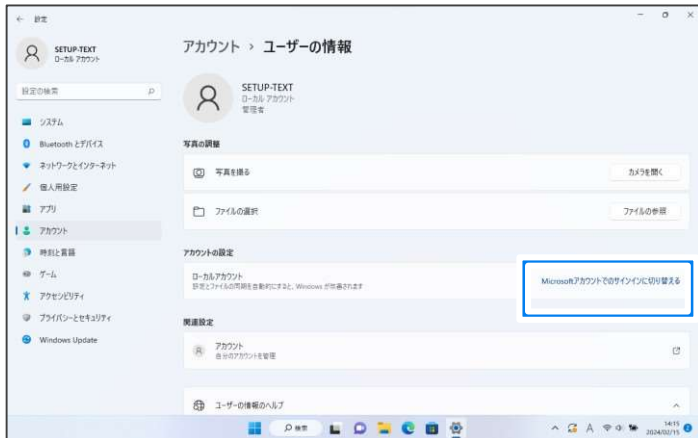
⑥



「このデバイスの暗号化を完了するには、Microsoftアカウントでサインインしてください。」と表示された場合は、“サインイン”をクリックします。

表示されない、またはすでにオンの場合は手順⑯まで進みます。

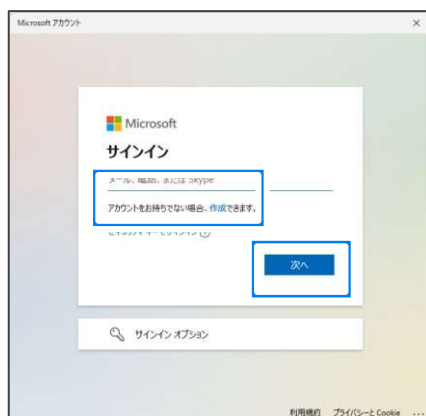
⑦



設定のアカウント、ユーザーの情報が自動で表示されます。

「Microsoftアカウントでのサインインに切り替える」をクリックします。

⑧



「サインイン」のウィンドウが表示されます。

次のページでMicrosoftアカウントの有無により、手順が別れます。

デバイスの暗号化 (BitLocker) 機能をオンにする続き

- ・Microsoftアカウントをお持ちの方は、手順⑨へ進みます。
- ・Microsoftアカウントをお持ちでない方は新規作成を行ってください、青文字の「作成」をクリックし、画面表示に従ってください。作成後は手順⑫からお進めください。

⑨

Microsoftアカウントを入力し、“次へ”をクリックします。

⑩

Microsoftアカウントのパスワードを入力し、“次へ”をクリックします。

⑪

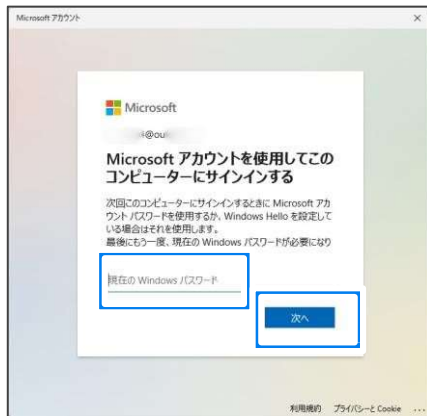
「保護の強化にご協力ください…」が表示された場合は、すぐに確認ができる電話番号を登録し“次へ”をクリックします。スマートフォンであればSMSでの認証確認が可能です。

表示されない場合は⑫へ

この画面はスマートフォンの電話番号を登録し、SMSが送信された画面です。スマートフォンで受信したコードを入力し、“次へ”をクリックします。

デバイスの暗号化 (BitLocker) 機能をオンにする続き

⑫



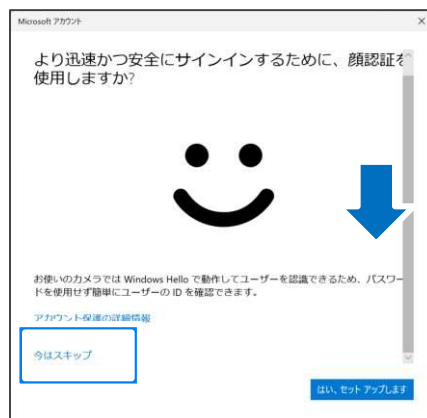
Windowsに設定したパスワードを入力し、“次へ”をクリックします。

⑬



パソコンの機種によっては指紋認証の設定を促す画面が表示されます。

あとで設定する場合は下にスクロールし、“今はスキップ”をクリックします。



顔認証の設定が表示された場合もあとで設定する場合にも下にスクロールし、“今はスキップ”をクリックします。

⑭



「あと一歩です」が表示されたら“次へ”をクリックします。

表示されない場合は次の手順に進みます。(表示がされない場合も問題はございません)

デバイスの暗号化 (BitLocker) 機能をオンにする続き

15



「PINを作成します」が表示されたら“次へ”をクリックします。

既に設定されていて表示されない場合は、ユーザー確認画面が表示されますので、設定済みのPINを入力し⑱へお進み下さい。

16



PINコードを登録します。Windowsの起動時にパスワードの代わりに入力することでログインが可能です。

4文字以上で、数字のみもしくは、英字・記号を含めたコードを設定できます。確認として同じコードを2回入力し、“OK”をクリックします。

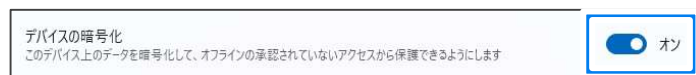
17



設定画面に戻りますので、“プライバシーとセキュリティ”をクリックします。

“デバイスの暗号化”の表示をクリックします。

18



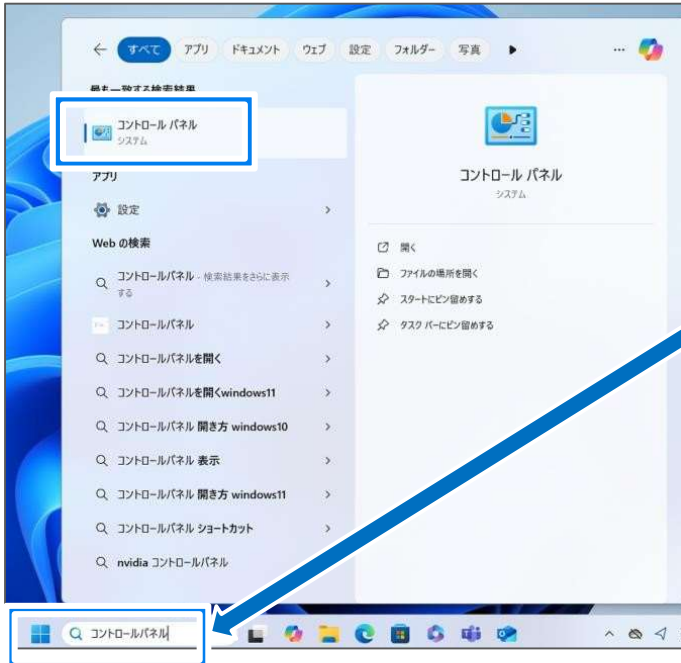
「デバイスの暗号化」がオンになっていることを確認します。

次のページから、暗号化状態でロックされてしまった場合の回復キーについて確認を行います。

暗号化処理中でもパソコンはそのまま使用できます。

デバイスの暗号化 (BitLocker) 回復キーのバックアップ

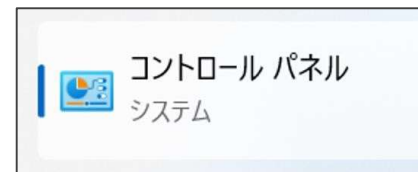
19



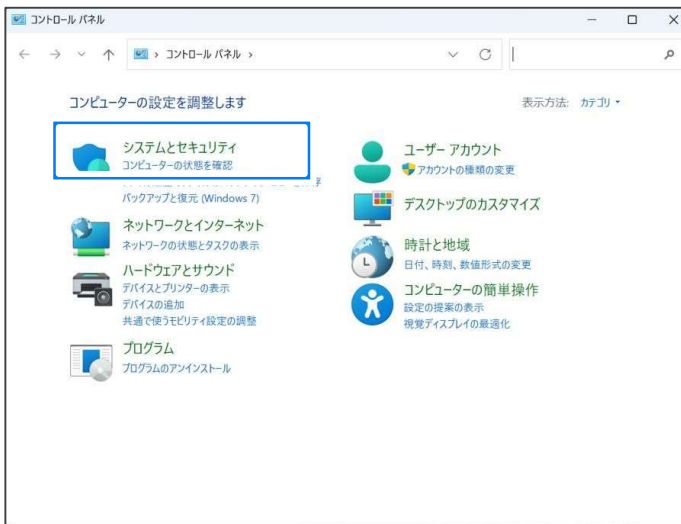
Windowsの検索ボックスに入力を行います、ボックスが開いていない場合は虫眼鏡の検索アイコンをクリックします。



「コントロールパネル」と入力します、画面の上の方に下図の表示がされますので、クリックします。



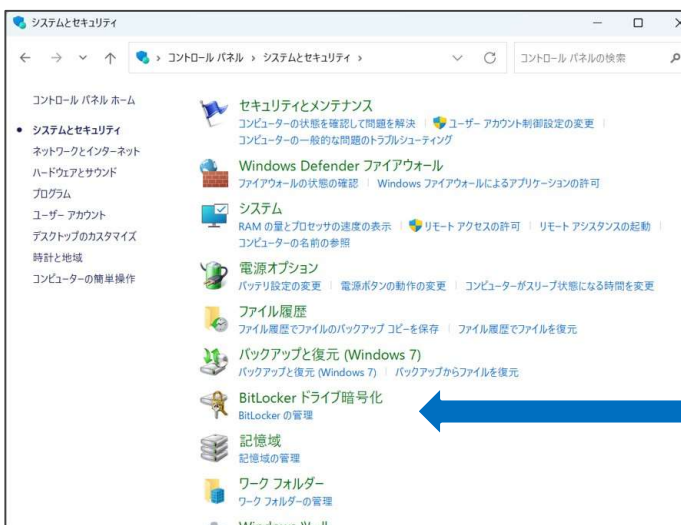
20



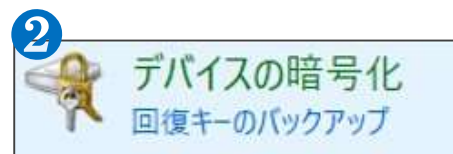
コントロールパネルのウィンドウが開きます。

「システムとセキュリティ」をクリックして開きます。

21

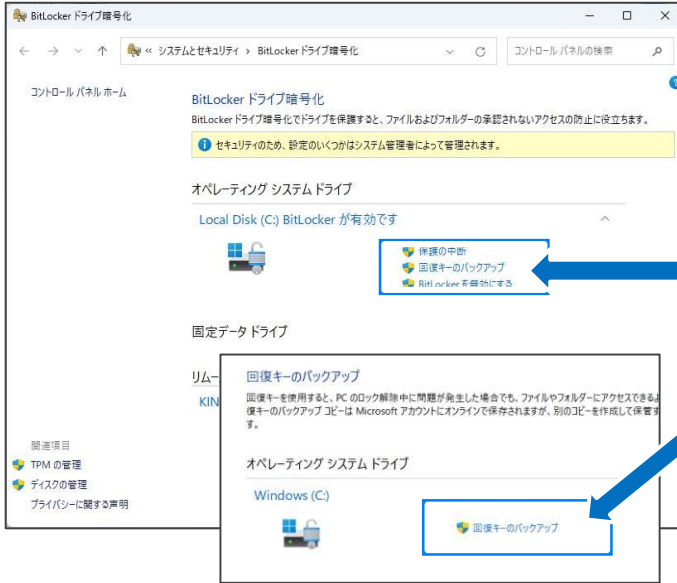


下記の表示部分をクリックします。機種により、2種類がありますので、表示されたアイコンをクリックしてください。



デバイスの暗号化 (BitLocker) 回復キーのバックアップ

22



機種の違いにより、左図の表示が異なりますが、どちらの場合も「回復キーのバックアップ」をクリックしてください。



23

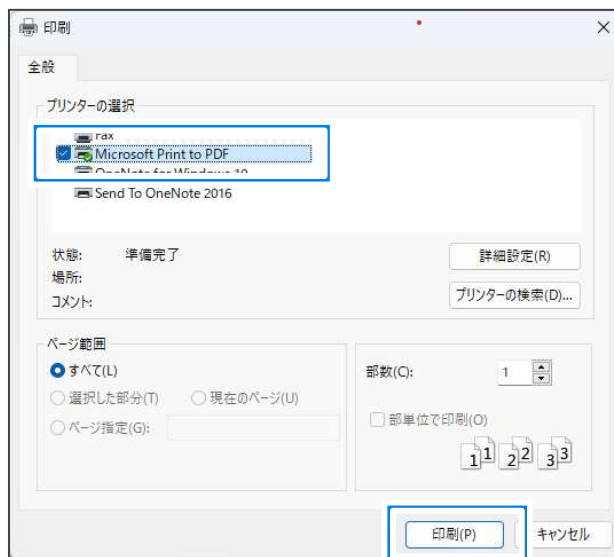


回復キーのバックアップ方法を選択する画面が表示されます。

「→回復キーを印刷する(P)」をクリックします。

プリンターをお持ちでない、また、接続をしていない場合でも問題はございません。

24



「印刷」画面が表示されますので、“Microsoft Print to PDF”をクリック選択し、“印刷(P)”をクリックします。

“Microsoft Print to PDF”が表示されない場合や、プリンターを既に使用されている場合は、直接紙に印刷していただいて結構です。

デバイスの暗号化 (BitLocker) 回復キーのバックアップ続き

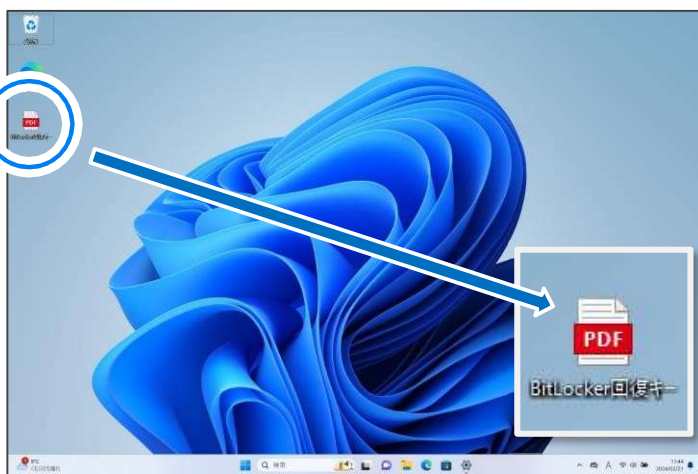


25

「印刷結果を名前を付けて保存」が表示されますので、ファイル名を入力、保存先を指定して、“保存(S)”をクリックします。

ここでは、保存先を“デスクトップ”、ファイル名を「BitLocker回復キー」としています。

バックアップ方法指定の画面は、“完了”をクリックして閉じてください。



26

保存先である“デスクトップ”にファイルが作成されていることが確認できます。
作成されました、「BitLocker回復キー」ファイルをダブルクリックし、ファイルを開きます。

Microsoft Edgeが起動します、初回起動の場合は以下のような5つの確認画面が表示されますので、内容に合わせて以下のように進めます。

- ・「Microsoft Edgeへようこそ。Windowsで最適に動作するブラウザです。」は、
①“ユーザーデータを使用せずに開始”
⑦“確認して続ける”のいずれかをクリックします。

- ・「閲覧データを最新に保つ」は、
②“確認して続ける”をクリックします。

- ・「GoogleのデータとサービスをEdgeにインポートする」は、
③“Google データなしで続行する”をクリックします。

27

- ・「Googleからの閲覧データのインポートをお手伝いします」は、
②“このデータを使用せずに続行する”をクリックします。

- ・「Microsoft のエクスペリエンスをより便利にするためにご協力ください」は、
④“確認して閲覧をの開始する”をクリックします。

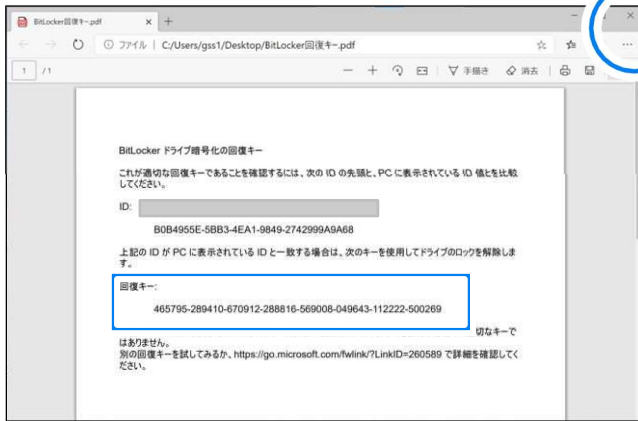
- ・「テーマを使用してMicrosoft Edgeをカスタマイズして自分を表現する」

は、任意で右側にあるテーマを選択 し、⑤“次へ”をクリックします。



デバイスの暗号化 (BitLocker) 回復キーのバックアップ続き

28



Microsoft Edgeが起動し、回復キーが表示されます、画面を写真撮影、印刷をして記録されることをお勧めいたします。

下記メモ欄もよろしければご使用ください。

ウィンドウは右上の“X”をクリックして画面を閉じます。

6桁ずつ、全48文字で構成されています。

次のページは参考です、暗号化をオフにする方法です。

回復キー手書き記録欄

6桁						6桁						6桁						6桁					
6						12						18						24					
6桁						6桁						6桁						6桁					
30						36						42						48					

暗号化のオフ、オンを行いますと回復キーが変更されます。
その都度、バックアップを実施してください。

参考

回復キーはMicrosoftアカウント情報に保存されています。
以下のURLよりご確認が可能です。

<https://account.microsoft.com/devices/recoverykey>

下の画面はセキュリティ機能が動作し、パソコンがロックされた状態です。
この場合に回復キーを入力し、ロック状態の解除を行います。



作業は完了です、次の「Windows Updateについて」へお進みください。

デバイスの暗号化 (BitLocker) 機能をオフにする

暗号化機能が不要と判断された場合や、修理が必要な際にあらかじめ暗号化を解除する場合にご参照ください。
 オンのまま使用の場合は、次の「Windows Updateについて」へお進みください。

画像は一例です、メーカーや機種により表示が異なる場合があります、

①

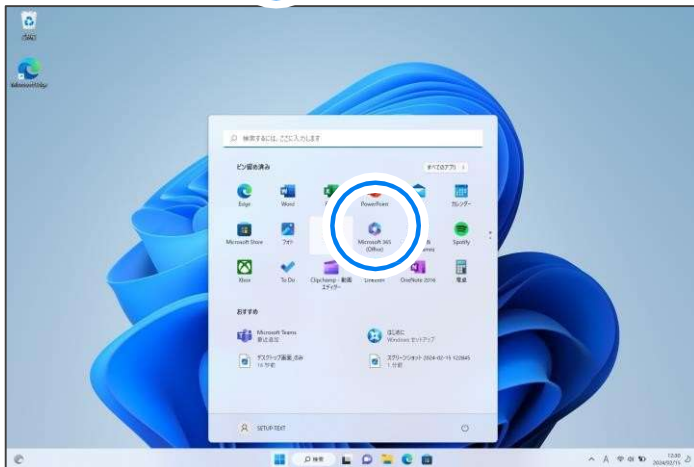


“スタートボタン”をクリックします。



←“スタートボタン”

②



“設定”をクリックします。



←“設定”アイコン

③



“プライバシーとセキュリティ”をクリックします。

“デバイスの暗号化”が表示されますのでクリックします。

デバイスの暗号化 (BitLocker) 機能をオフにする続き



暗号化の状態を確認します。

- ・  オンの状態
- ・  オフの状態



“オン”をクリックし、“オフ”の状態にします。



「デバイスの暗号化の無効化」のウィンドウが表示されます。

“オフにする”をクリックします。



「暗号化解除が進行中です。デバイスを引き続き使用できます。」と表示されたのちに、オフの状態になります。



再度、機能をオンにする場合は回復キーのバックアップも忘れずに行ってください。

Windows Updateについて

外部からのネットワーク攻撃に対して保護機能を向上させたり、不具合を改善する機能がWindows Updateです。

Windows Updateを行わないとトラブルの原因になったり、コンピュータウイルスに感染してしまう可能性があります。

パソコンを安心して利用するために常に最新状態にアップデートしましょう。

Windows Updateを動作させるには

Windows Updateの機能は標準でオンの状態です。

パソコンをインターネットに接続することで自動的に更新が行われます。

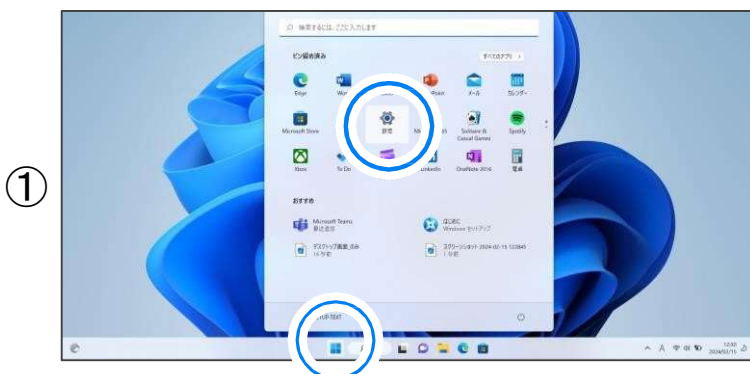
Windows11の不具合やセキュリティ上の問題が発見されたり、追加変更が発生した場合、修正する更新プログラムがインターネット上に公開されます。

この公開情報を確認し、自動的にダウンロードとインストールを行います。

更新の種類によっては、パソコンの再起動が必要になる場合があります。

最新の状態に更新するには

画面は一例です



“スタートボタン”をクリックします。

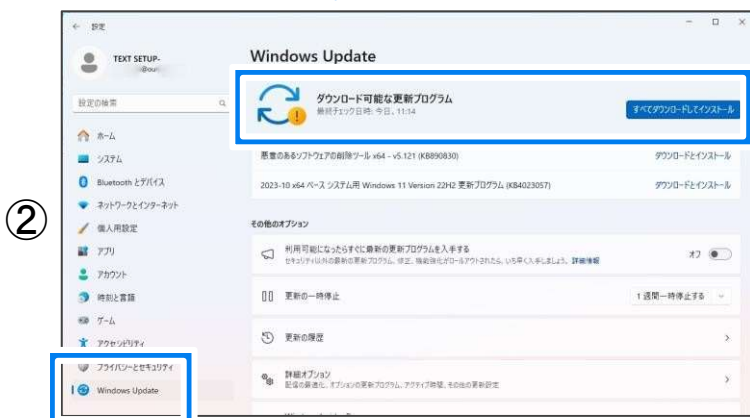


←“スタートボタン”

“設定”をクリックします。



←“設定”アイコン

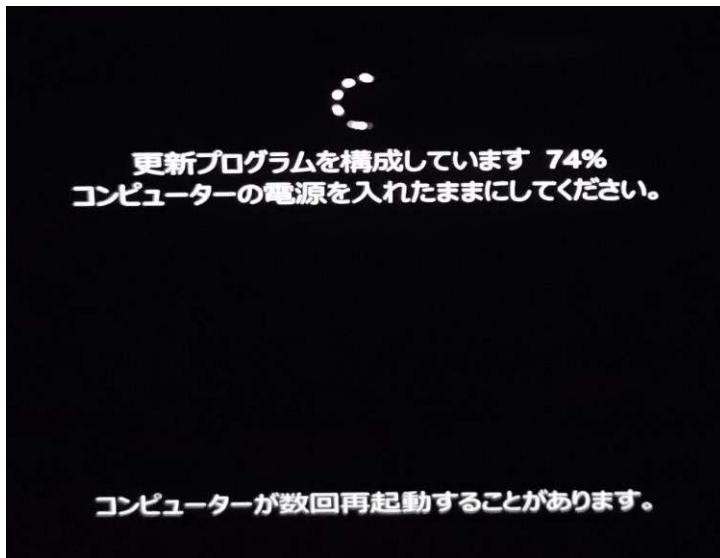


“Windows Update”をクリックします。「ダウンロード可能な更新プログラム」が表示されている場合は、“すべてダウンロードしてインストール”をクリックします。



「最新の状態です」と表示されていれば完了です。

Windows Update更新中の注意



・Windows Updateのダウンロード中やインストール中、パソコンの使用は可能ですが、動作(反応)が遅くなる場合があります。異常ではございませんので、様子を見てそのままご使用ください。

・Windows Updateを行った後、Windowsのシャットダウンが左のような画面になり、通常以上の時間が(10分～20分以上)かかる場合があります。

これはパソコンがUpdate後の再設定をおこなっていますのでその際は電源を無理やり切らずに自然にシャットダウンされるのを待ってください。

異常状態が長く続くとき(30分以上画面が変わらない等)、最新状態に更新をしても動作が遅い場合は、電話サポートにお問い合わせください。

参考

Windows Updateとはインターネットを通じてWindowsやOffice製品(WordやExcelなど)の発売後に見つかった問題を修正したり、新しい機能を追加する作業のことです。

他にもウイルスが忍び込むセキュリティホール(セキュリティの欠陥)をなくし、悪質な攻撃に負けないように、強化することもWindows Updateでは行われます。

通常はWindows Updateの自動更新が有効になっているので、定期的に更新されるようになっています。とても便利な機能ですが、更新中はパソコンが少々遅くなったり、パソコンの再起動が必要な場合もあり、面倒に感じることもあります。

しかし、Updateをせずに使い続けると、不具合が修正されなかったり、セキュリティの欠陥が残ってしまうなど、とても危険です。

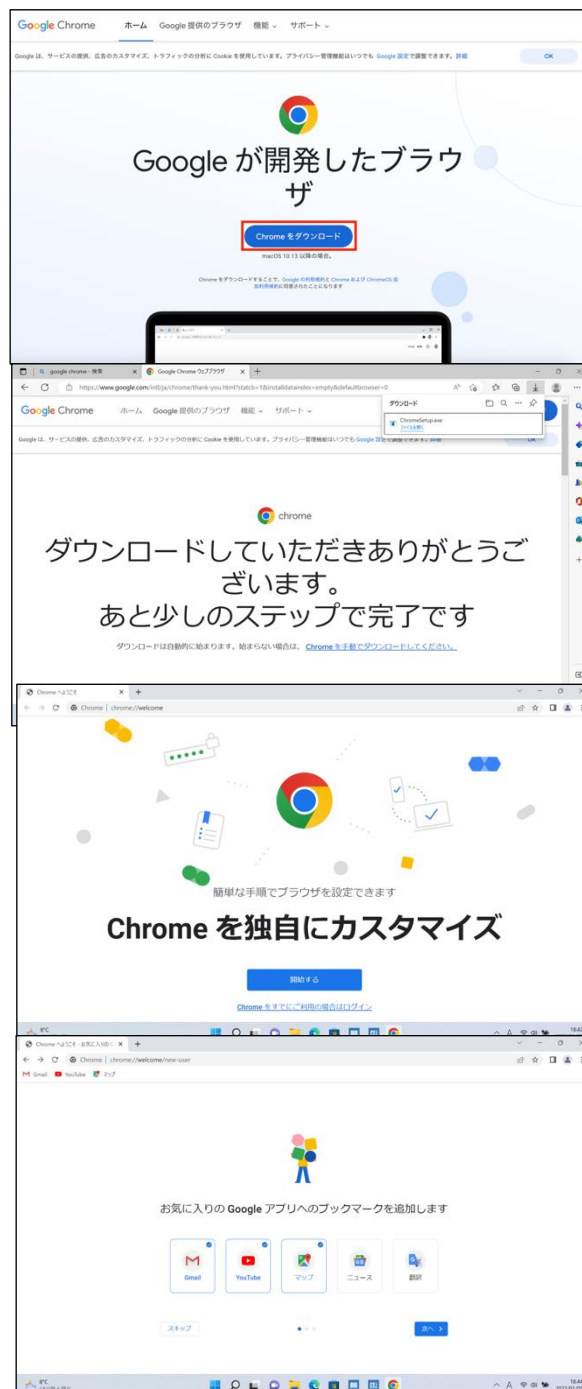
パソコン講習会に向けたセットアップ

Google Chrome のインストール及び ECCS アカウントでログイン

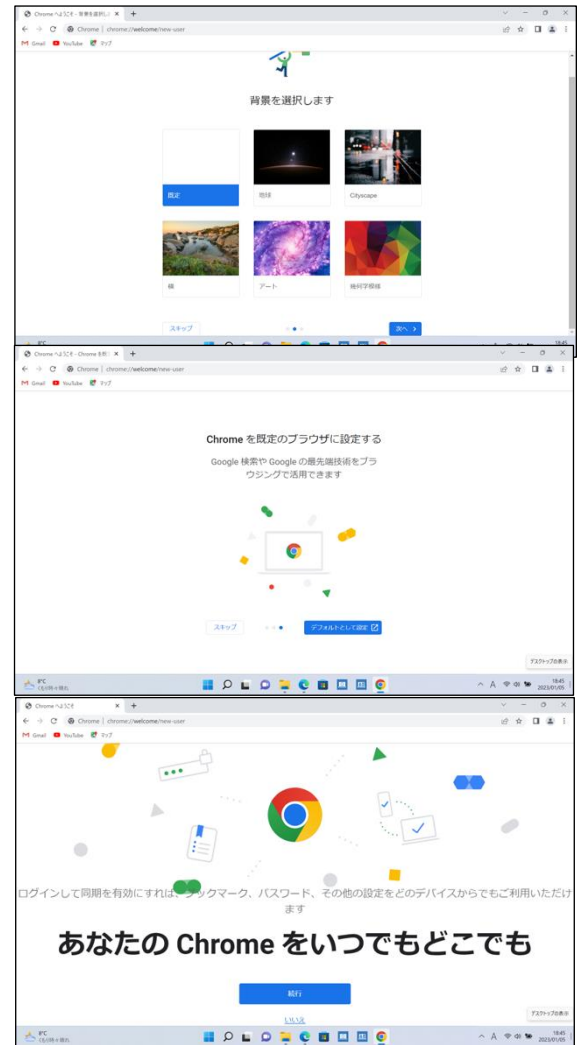
- ① 下のアプリケーションの中から右のアイコンの Microsoft Edge を起動してください。
- ② 「Google Chrome」と検索し、検索結果から「Google Chrome - Google の高速で安全なブラウザを…」というサイトを選択してください。
- ③ 「Chrome をダウンロード」をクリックしてください。



- ④ 右上の「?」をクリックして表示される「ChromeSetup.exe」をクリックしてください。変更を加える許可を求められたら「はい」をクリックしてください。
- ⑤ しばらく待機してください。
- ⑥ Google Chrome が起動します。「開始する」をクリックしてください。
- ⑦ 任意でブックマークに追加し、「次へ」をクリックしてください。



8 背景を選択し、「次へ」をクリックしてください。



⑩ 「デフォルトとして設定」をクリックしてください。

⑪ 「続行」をクリックしてください。

※この先の操作は入学手続き後に受け取る「UTokyo Account」パスワード通知書を用いて「UTokyo Account」を取得の上、進めてください。

⑫ @g.ecc.u-tokyo.ac.jp で終わる自分の ECCS クラウドメールアドレスを入力し、「次へ」を選択しパスワードを入力してください。これでログインは完了です。

「UTokyo Account」の取得について

下記、utelecon サイトでは東京大学で必要な情報システムの準備について案内がごございます。
「utelecon 新入生」等で検索し「大学生活に必要な情報システムの準備について(新入生向け)」へアクセスすると、下記ページの様にアカウント取得の手順が詳細に掲載されています。

utelecon
情報システムの総合案内サイト @ 東京大学

Google 検索 TOP | About | English

まずはここから ▼ 東京大学のシステム ▼ オンラインの活用 ▼ 各種案内・イベント等 ▼ サポート ▼

大学生活に必要な情報システムの準備について (新入生向け)

ご挨拶

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

東京大学では教育におけるデジタル技術の活用を進めており、電子的な資料配布や課題提出をはじめ、場合によってはオンライン授業など、さまざまな場面で情報システムを利用することになります。そこで皆さんには、スムーズに授業に参加できるよう、必要な情報システムの準備をしておくようお願いしたいと思います。持ち運びのできるノートパソコンを用意し、アカウントや各種ツールの初期設定をしておいてください。

近年は、社会情勢の悪化もあり、情報セキュリティ環境が非常に厳しくなっています。大学では、先端的な研究に関する情報などの重要な情報をたくさん有しており、セキュリティの確保は大きな課題です。私たち大学側でも必要な取り組みを行っていますが、皆さんがこれから使うことになる大学のアカウントは大学の情報にアクセスする入口の一つになりますので、それを守るために皆さんにもご協力をお願いしたい点があります。具体的には、パスワードに加えてスマートフォンなどを使ってサインインを行う「多要素認証」という方式を導入していますので、これを全員にお使いいただきたいということです。初期設定の一部として手順に含まれていますので、必ず行うようにしてください。また、「情報セキュリティ教育」という講習も行っていますので、受講をお願いします。

さて、ITの利用は社会全体で広がっているところですが、中でもここ1年ほどは、ChatGPTに代表される生成AI

目次

- ご挨拶
- 東京大学における授業の形態
 - ・ オンライン授業
- 授業に必要なもの
 - ・ 各種情報システムの利用
 - ・ インターネット環境やパソコンなどの機器
- 困ったときは
- 情報システムを使うために必須の手順
 - ・ UTokyo Accountの初期パスワードを変更する

↑ 上に戻る 教 育 フィードバック サポート窓口

※2025年1月時点の情報

また、東京大学教養学部と東京大学生協が共催する
「学内システム準備会」では上記の設定についてのお手伝いを行なっております。

日程:2025年3月27、28日

お申し込み方法は東京大学生協のホームページからアクセスいただき、お申し込みの上ご参加くださいませ

学内システムの登録がきちんとできているか心配な方に無料の準備会を開催いたします。

先輩の学生が学内システムの登録の手順やその方法についてお手伝いいたします。
自身のパソコンやスマホをお持ちいただき登録を進める場を提供いたします。
その際にわからない事があれば東大の先輩がお手伝いいたします。
※パソコンをお持ちの場合には初期設定を済ましてから来場ください。



日程 :2025年3月27日(木)・28日(金)

開催場所:駒場キャンパス 情報教育棟

UTokyo WiFi アカウントの発行

- 1 「UTokyo WiFi」と検索し、検索結果から「UTokyo WiFi|東京大学」というページを選択します。下にスクロールしてページ内から「アカウント発行/Account Issue」というセクションを探し、その中の「UTokyo WiFi アカウントメニュー」と書かれた黒いボタンを選択してください。

アカウント発行 / Account Issue

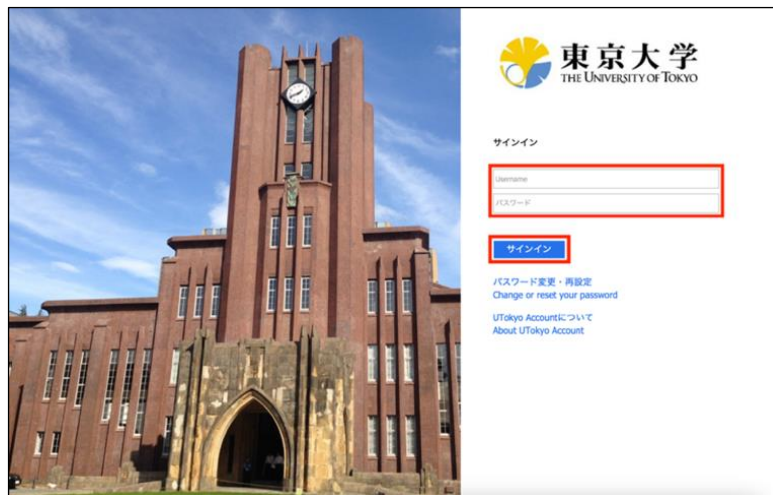
UTokyo Accountでログインして下のアカウントメニューからパスワード発行が可能です。ログイン後「新規申請」ボタンを押してください。アカウントとパスワードは自動的に生成され登録されたメールアドレスに届きます。(有効期限は半年です。毎年4月末、10月末に切れます。)

UTokyo WiFi アカウントメニュー(Account Menu)(国内のみ、from Japan only)

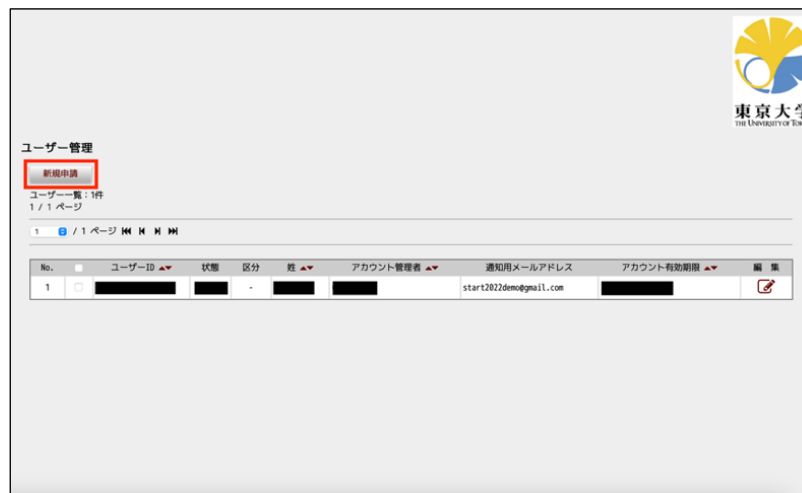
You can issue "UTokyo WiFi Account" from this menu by UTokyo account login. After login, please push "新規申請" button. You get account and password automatically generated to your registered address. (UTokyo WiFi Account valids for 6 month. All WiFi Account will be expired at end of April and October.)

- ・アカウントの発行にはあらかじめメールアドレスの登録が必要です。(教職員は職員名簿で、学生は学務システムで連絡先のメールアドレスが登録されているか確認してください。翌日以降登録されたメールアドレスが有効となります) **また、現在 gmail へのメールの配送に時間がかかっている事例が報告されています。**
- ・You must register your mail address in system in advance. (If you are faculty or staff, you must confirm your mail address in personnel information system. If you are student, you must confirm in academic affairs system. Registered mail address is valid at the next day.) **We have recieved the late mail arrival to 'gmail' recently.**
- ・パスワードの変更はできません。パスワードを忘れた場合は再度発行を行ってください。
- ・You cannot change UTokyo WiFi password. When you forget your password, please reissue new password in user menu.
- ・アカウントメニューは一般的に国内ネットワークと見なされるネットワークからアクセス可能です。学内ではECCS端末も申請に利用出来ます。詳しくは情報基盤センターのウェブサイトをご確認ください。
- ・"from Japan only" means you can access the menu only from network belonging to Japan. If you are in campus, you can use ECCS PCS for the account application.
- ・(注意) いくつかのドメインにアカウント通知メールが届かない事例 (icloud.comなど)が報告されています。トラブルを避けるためにも学生の方は、ECCSクラウドメールでのアドレス登録をおすすめします。

- 2 UTokyo Account を使ってサインインしてください。



- 3 左上の「新規申請」を選択してください。



No.	ユーザーID	状態	区分	アカウント管理者	通知用メールアドレス	アカウント有効期限	編集
1	[REDACTED]	[REDACTED]	-	[REDACTED]	star2022demo@gmail.com	[REDACTED]	[REDACTED]

- ④ 通知用メールアドレスが正しいことを確認し、真ん中の「申請」を選択してください。「この内容で登録します。よろしいですか?」と確認が入るので「OK」を選択します。
この際、申請後にアカウントメニューを閉じてしまうと通知メニュー以外から UTokyo Wi-Fi アカウントのパスワードを確認できなくなるため、こちらの通知用メールアドレスが正しいかはしっかりと確認してください。

ユーザー申請

申請者ID
ユーザーID
アカウント管理者
通知用メールアドレス
パスワード
アカウント有効期限
拡張文字列1
拡張文字列2
拡張文字列3
拡張文字列4

申請

重要)現在 icloud.comのメールアドレスへのパスワード通知がブロックされています。(gmail.com などメールの通知が生じています)トラブルを避けるためにiCloudアカウントにて事前にメールアドレスの変更が必要です。 Important) Currently icloud.com blocks our Wi-Fi password notification mail. (Notification mail arrives lately for gmail.com etc.) Please register university providing e-mail address such as iCCS Cloud mail. To issue Wi-Fi account, you need to register your e-mail address by UTokyo Account in advance.

- ⑤ ページ上部に「〇〇を申請しました。」と表示されていることを確認してください。

ユーザー管理

新規申請

〇〇を申請しました。

ユーザー数: 1件
1 / 1 ページ

No.	ユーザーID	状態	区分	姓	アカウント管理者	通知用メールアドレス	アカウント有効期限	編集
1	〇〇	登録済	-	〇〇	〇〇	star1202deno@gmail.com	〇〇	

- ⑥ しばらくすると通知用メールアドレスに、ユーザ ID 及びパスワードが一番下に記載された以下のようメールが届きます。確認できたら UTokyo WiFi アカウントの発行は完了です。



netac@netacm.adm.u-tokyo.ac.jp

[UTokyo WiFi] your new account

受信

19:26

宛先: [redacted]

UTokyo WiFi Account 通知書 / Notification

UTokyo WiFi は以下を理解し、ルールを守って利用してください。

1. UTokyo WiFi は大学の教育・研究活動および国立大学法人法が定める業務にのみ利用出来ます。
 2. UTokyo WiFi は、「東京大学無線ネットワーク(UTokyo WiFi)利用規程」に合意し、申請した者が利用出来ます。
 3. UTokyo WiFi は申請者本人のみが利用出来ます。アカウントは第三者に貸与してはいけません。他人に盗用されないよう管理してください。
 4. UTokyo WiFi は情報セキュリティ確保を目的とした通信監視、不適切と判断するサイトへのアクセス制限を行います。
 5. UTokyo WiFi は「東京大学無線ネットワーク(UTokyo WiFi)利用規程」が定める禁止行為を行った場合(本学の指定する情報セキュリティ教育を受講しない等)は、アカウントを停止します。
 6. UTokyo WiFi を利用してセキュリティインシデントに関する連絡を受けた場合は速やかに対応してください。
 7. UTokyo WiFi は自身のデバイスを自身で設定できる方が利用出来るサービスとして提供しています。
 8. UTokyo WiFi の利用状況を個人が特定されないよう統計的に処理し、本学運営のために公開することがあります。
- 詳しくは、UTokyo WiFi ウェブページを参照してください。利用や停止についての問い合わせもウェブページ内のフォームからお願いします。

Please use UTokyo WiFi by understanding below.

1. UTokyo WiFi can only be used for educational and researchable activities of the University and works defined in the National University Corporation Act.
 2. UTokyo WiFi is provided to members who have applied and also agreed to the "Terms of Use for the University of Tokyo Wireless Network (UTokyo WiFi)".
 3. UTokyo WiFi shall only be used by the applicant themselves. Accounts should not be leased to third parties. Please manage the account appropriately so that it is not stolen by other persons.
 4. UTokyo WiFi will conduct monitoring of communications in order to ensure information security and restrict access to sites judged to be inappropriate.
 5. UTokyo WiFi will suspend your account if you conduct actions prohibited by the "Terms of Use for the University of Tokyo Wireless Network (UTokyo WiFi)" such as Not taking information security education specified by the University.
 6. If you are using UTokyo WiFi and receive notification about security incidents, please respond immediately.
 7. UTokyo WiFi is provided as a service for user who can setup their own devices.
 8. The status of the use of UTokyo WiFi may be opened in the form of statistical information by which an individual cannot be identified for the purpose of university management.
- Please refer UTokyo WiFi site for the detail. Please contact us for usage or your account status from the form in the site.

Your UTokyo WiFi Account is

UserID: [redacted]

Password: [redacted]

Your account is valid until 2022-05-01 00:00.

ウイルス対策ソフトのインストール

東京大学では学生や教職員向けにウイルス対策ソフトを提供しています。

パソコンのセキュリティを確保するためにも、こちらを利用してウイルス対策ソフトをインストールしましょう。

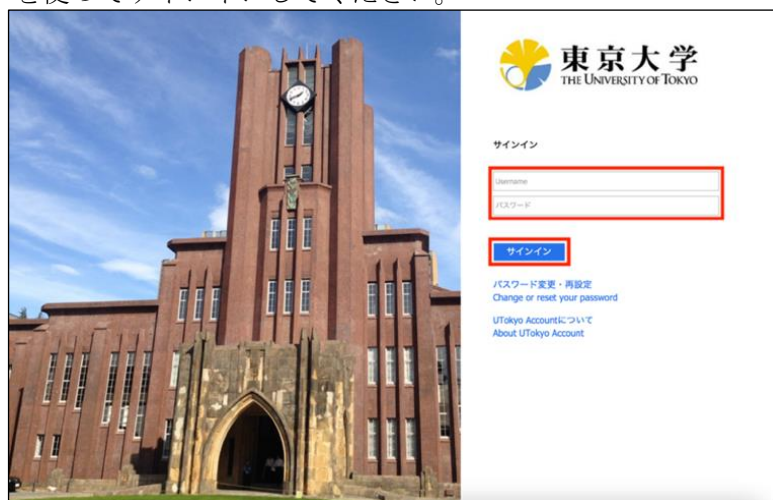
※以降の操作は Google Chrome を用いて行なっています。Microsoft Edge などの他のブラウザアプリを使用すると異なる挙動を示すことがあります。

1 下記の URL にアクセスし、フォームに回答して利用申請をします。

https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=T6978HAr10eaAghlyv1MhCPDCjvvLypLqv0LZqhbX_xURVo5Tk5FWjFRVZFTzFUSkpVSk40TkpSQS4u

2 申請が完了すると、登録したメールアドレスにメールが送信されるのでそのメールに添付された URL を開いてください。

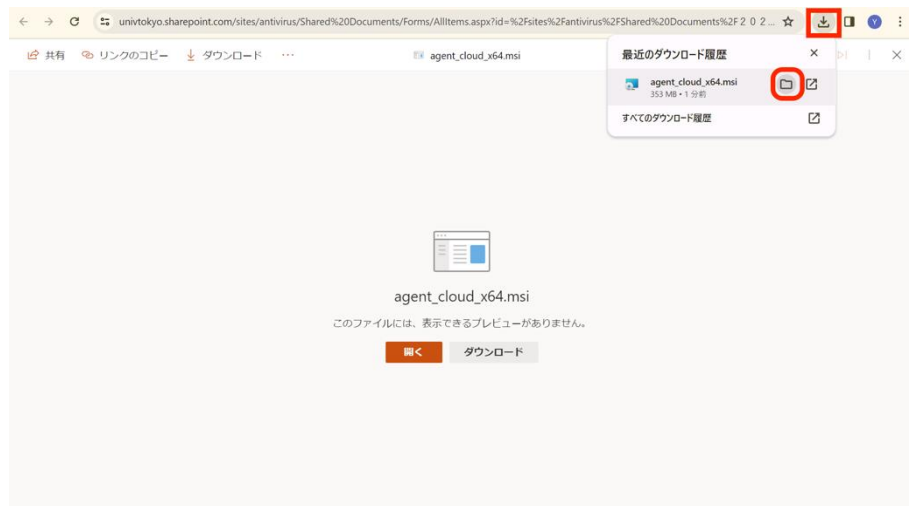
3 UTokyo Account を使ってサインインしてください。



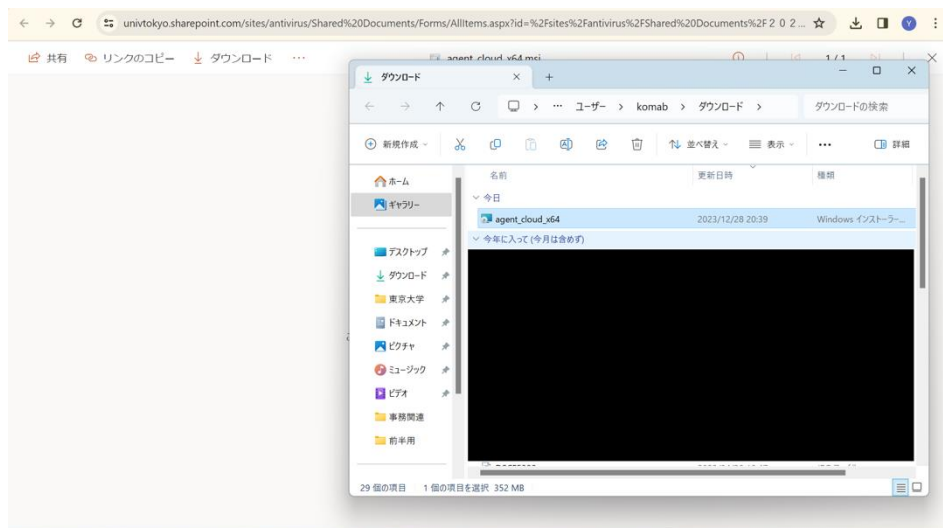
4 サインインに成功すると下のような画面が表示されますので、「ダウンロード」をクリックしてください。



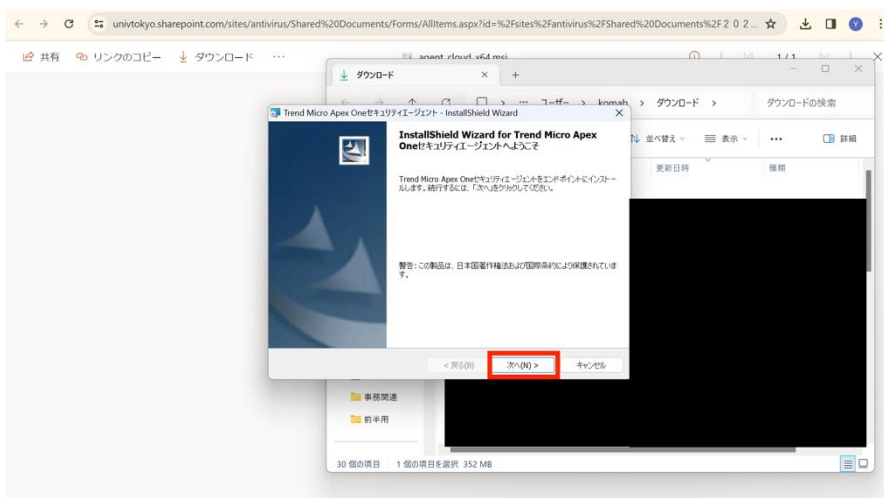
5 ダウンロードが完了すると右上に下矢印のマークが現れるので、そこをクリックし、「最近のダウンロード履歴」の項目から「フォルダを開く (赤く囲んであるアイコン)」をクリックします。

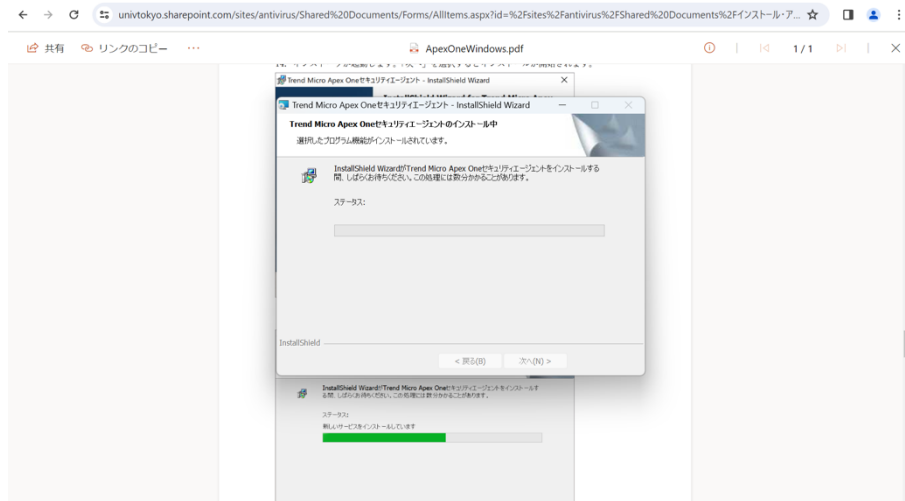


- 6 すると、次のような画面が表示され、一番上に先ほどダウンロードしたファイルが表示されるので、そちらをクリックします。

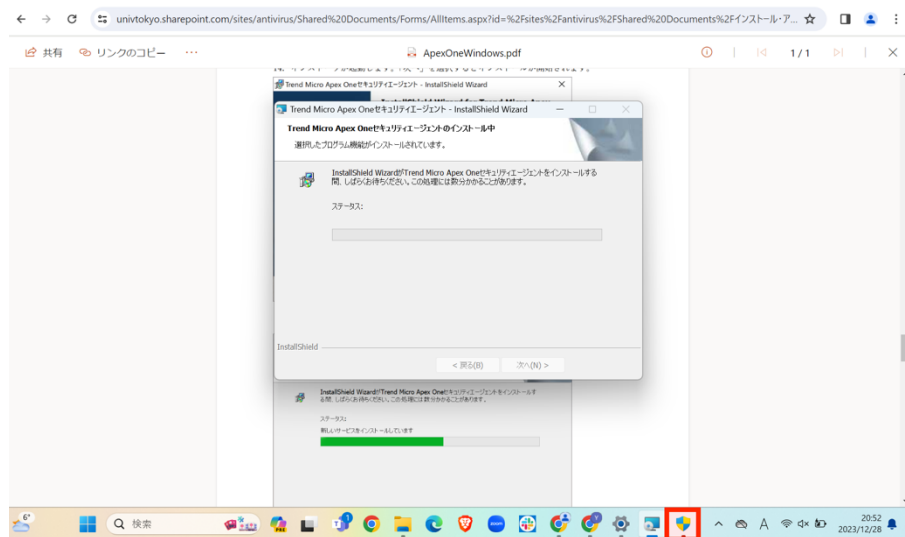


- 7 「次へ」をクリックするとインストールが開始されます。





- 8 もしインストールが進まない場合、画面下に赤枠で囲ったようなアイコンが出ていないか確認してください。このアイコンが出ている場合、そちらをクリックすると、「パソコンに変更を加えることを許可しますか?」と言った内容が表示されるため、「許可」を選択してください。



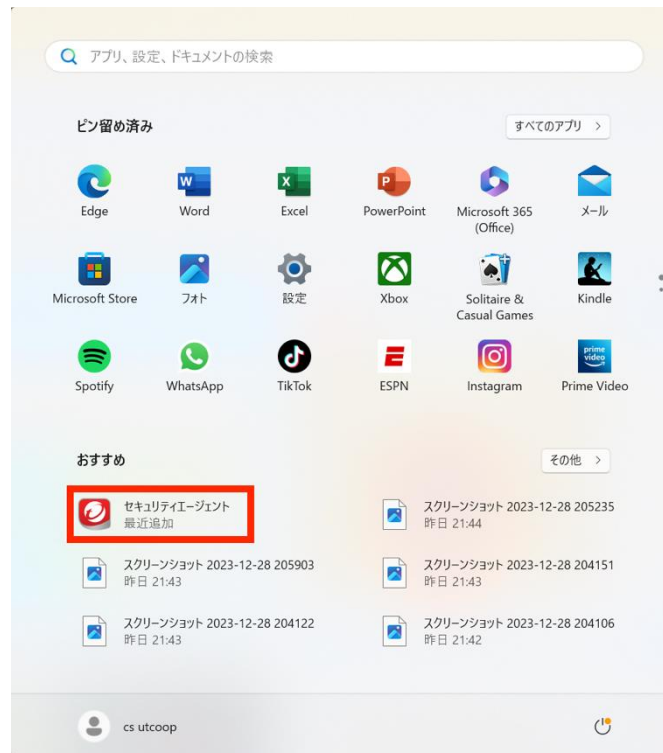
- 9 インストールが完了したら「終了」を選択してください。



- 10 「終了」を選択すると新しくウィンドウが開き、「コンピュータの再起動が必要」と表示されるので「再起動」を選択します。

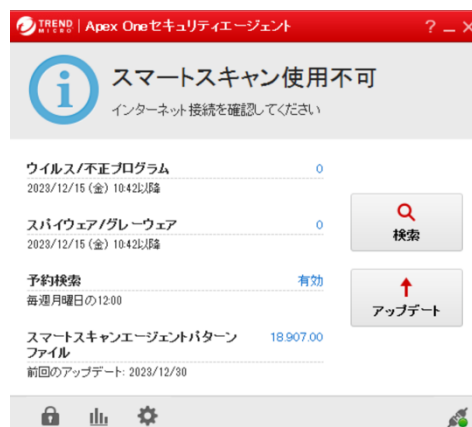
11 Windows のスタートメニューを開き、「セキュリティエージェント」を開きます。

おすすめに出てこない場合は「すべてのアプリ」→「Trend Micro Apex One セキュリティエージェント」の順で選択すると出てきます。



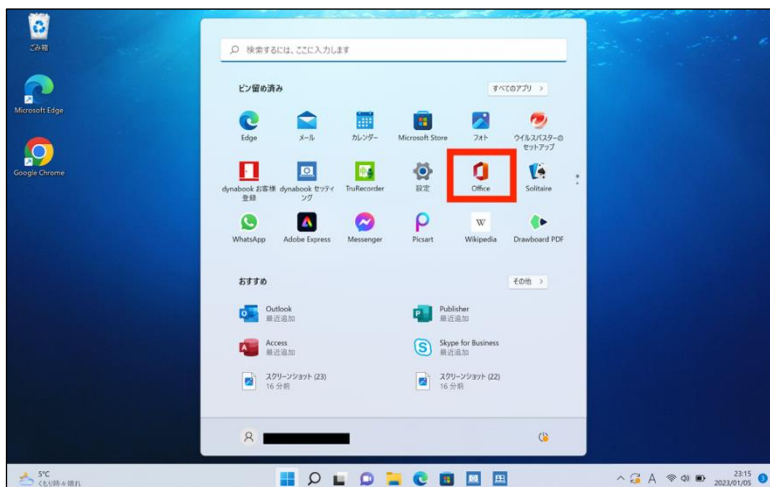
12 セキュリティエージェントを起動したら、「アップデート」をクリックします。

そして、アップデートが完了すれば、これで終了です。

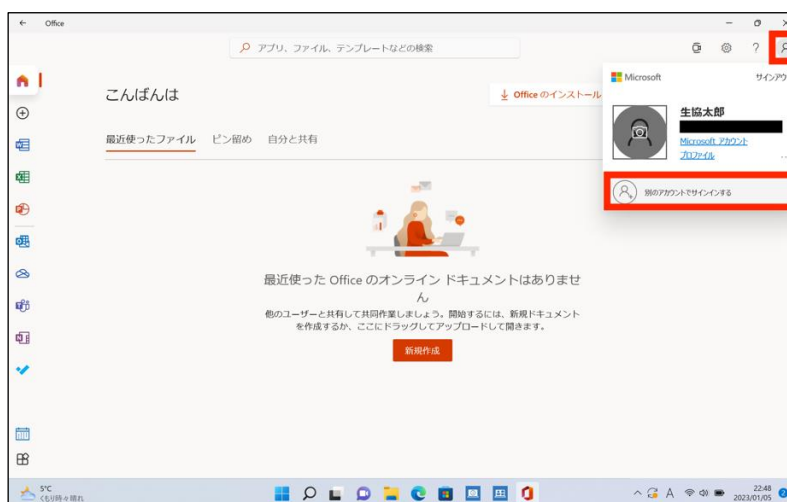


Microsoft Office のインストール

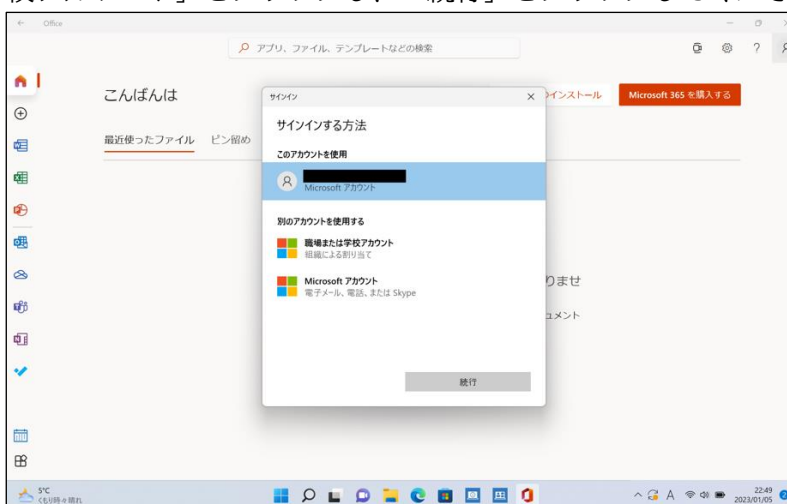
- 1 スタート画面を表示し、「Office」をクリックしてください。



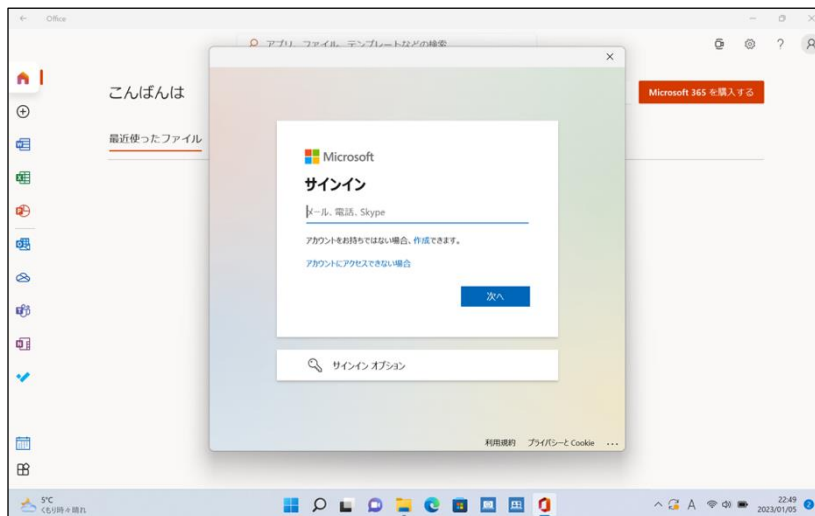
- 2 右上のアカウントマークをクリックし、下の「別のアカウントでサインインする」をクリックしてください。



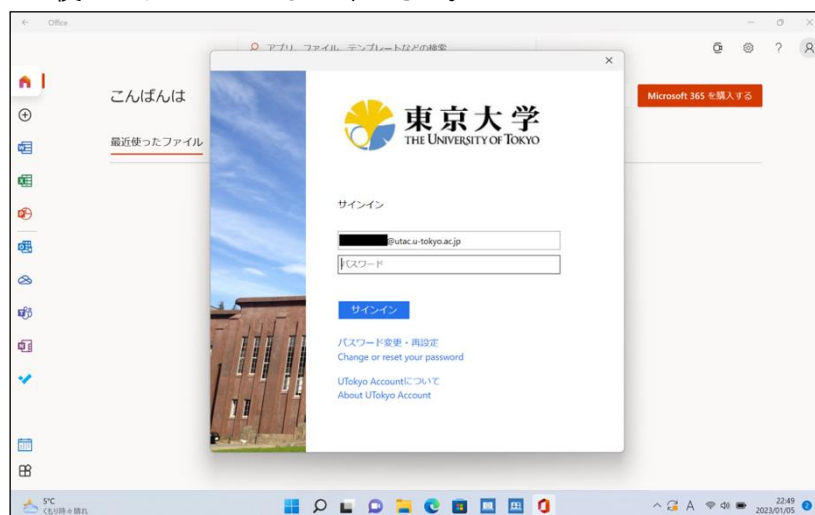
- 3 「職場または学校アカウント」をクリックし、「続行」をクリックしてください。



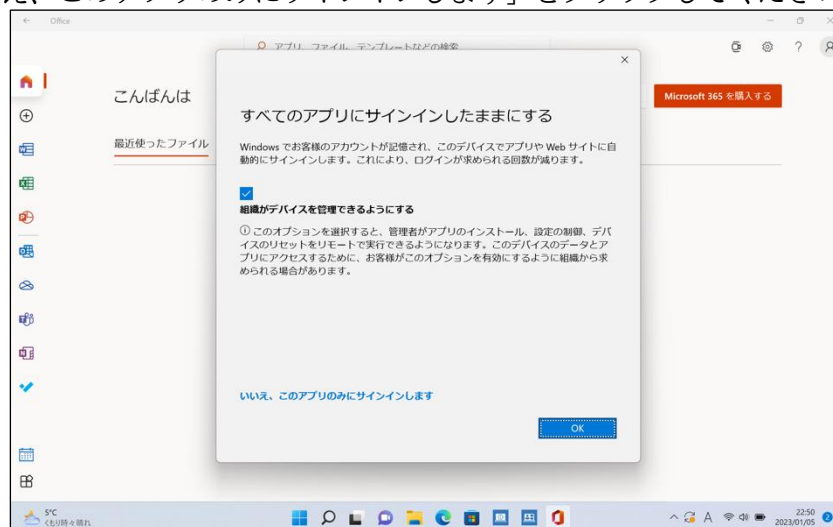
- 4 「電子メールアドレスまたは電話番号」に UTokyo Account の ID である「(10桁の数字)@utac.u-tokyo.ac.jp」を入力し、「次へ」を選択してください。「組織のサインインページに移動します。」と表示されるので、待機してください。



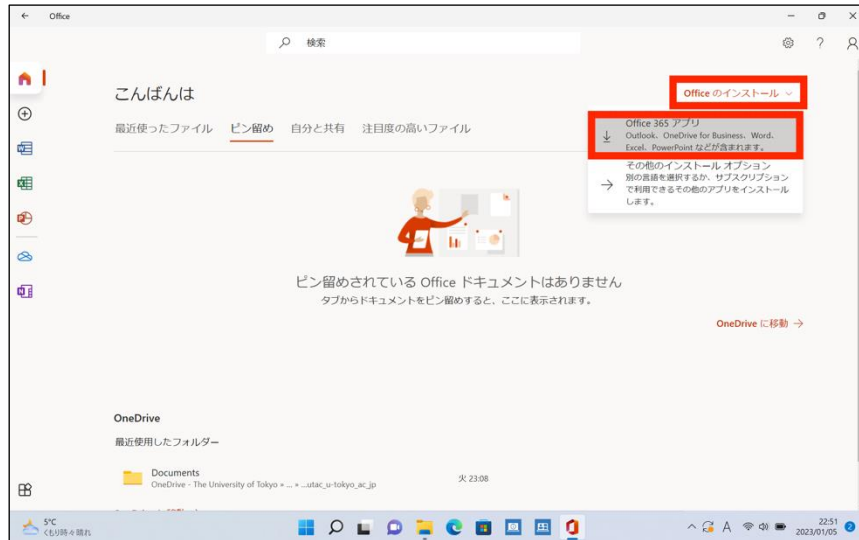
- 5 UTokyo Account を使ってサインインしてください。



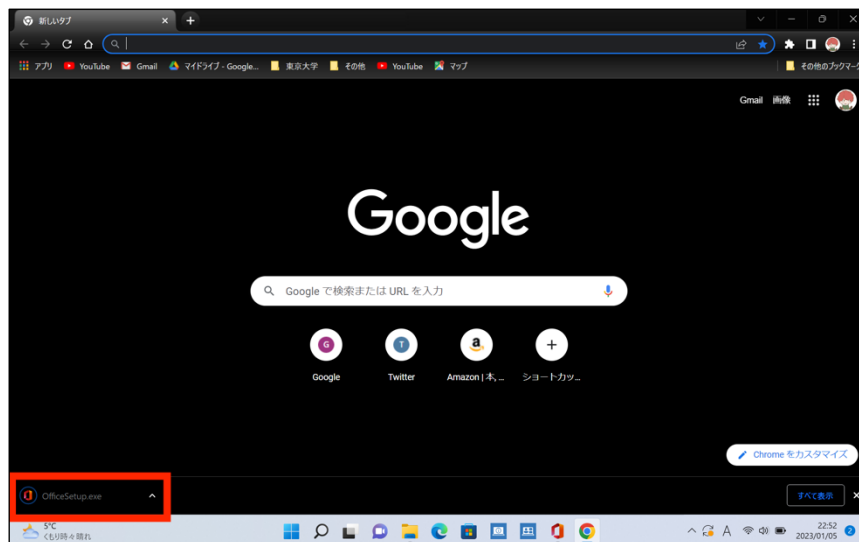
- ④ 左下の「いいえ、このアプリのみにサインインします」をクリックしてください。



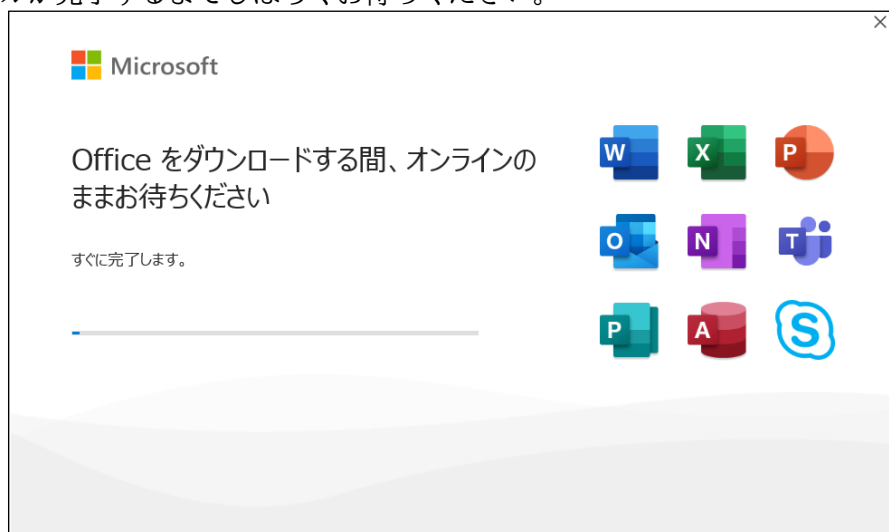
⑤ 右上の「Office のインストール」を選択し、「Office 365 アプリ」を選択してください。



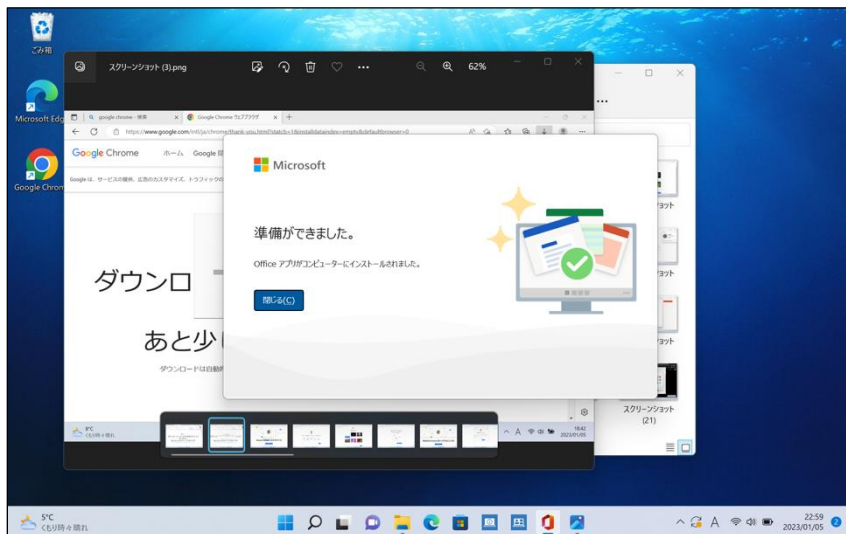
⑥ Google Chrome が立ち上がり、画面下に「OfficeSetup.exe」が表示されるので、ダウンロードが完了したらダブルクリックで起動してください。



⑦ インストールが完了するまでしばらくお待ちください。



⑧ 「閉じる」をクリックしてください。これでインストールは完了です。

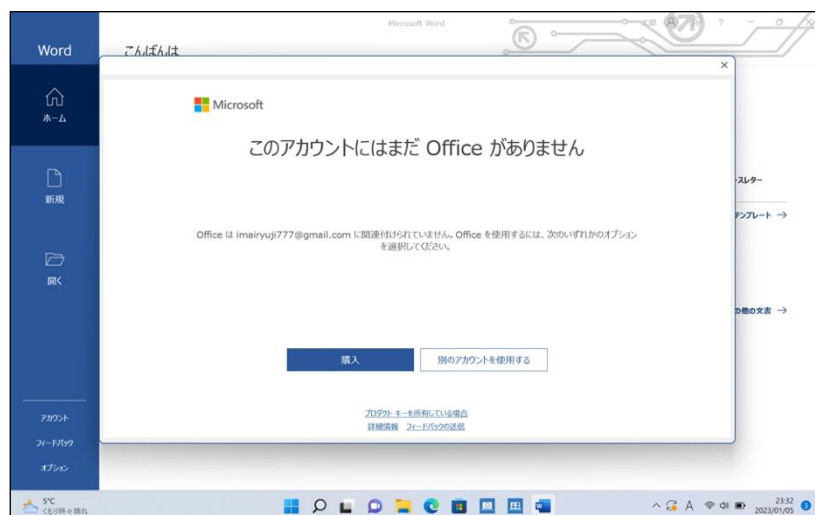


Microsoft Office にサインイン

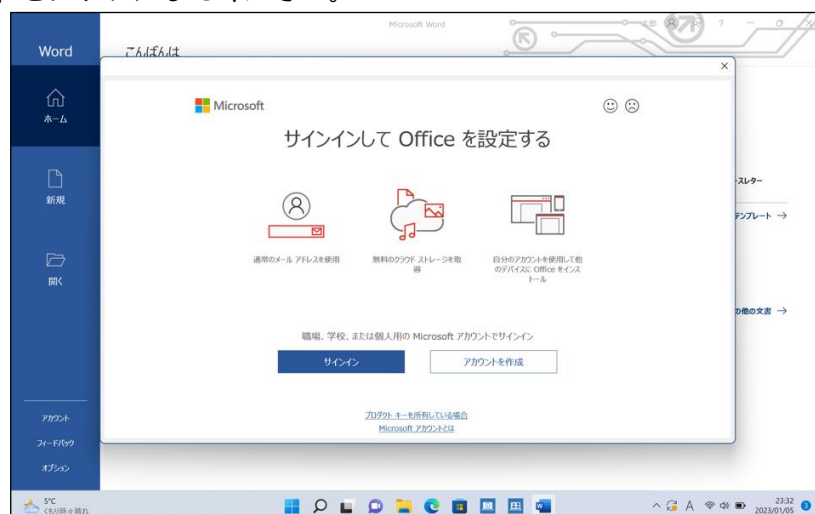
- 1 スタート画面を表示し、インストールした Microsoft Office のアプリケーションを探して開いてください。ここでは Word を開きます。



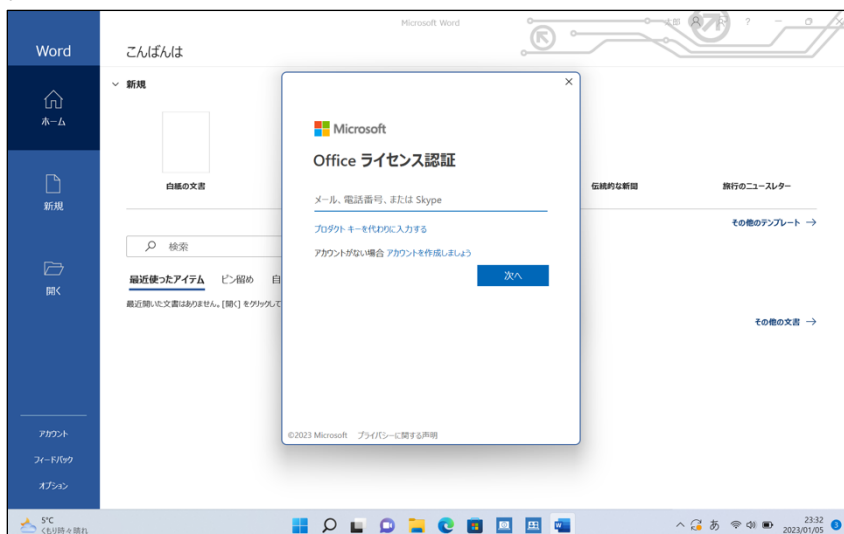
- 2 開くとすぐに以下のような画面になるので、「別のアカウントを使用する」をクリックしてください。



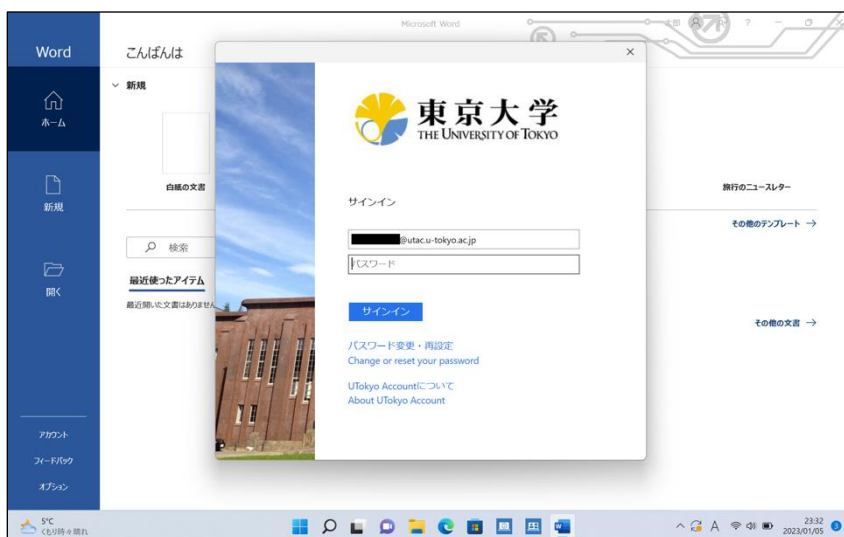
- 3 「サインイン」をクリックしてください。



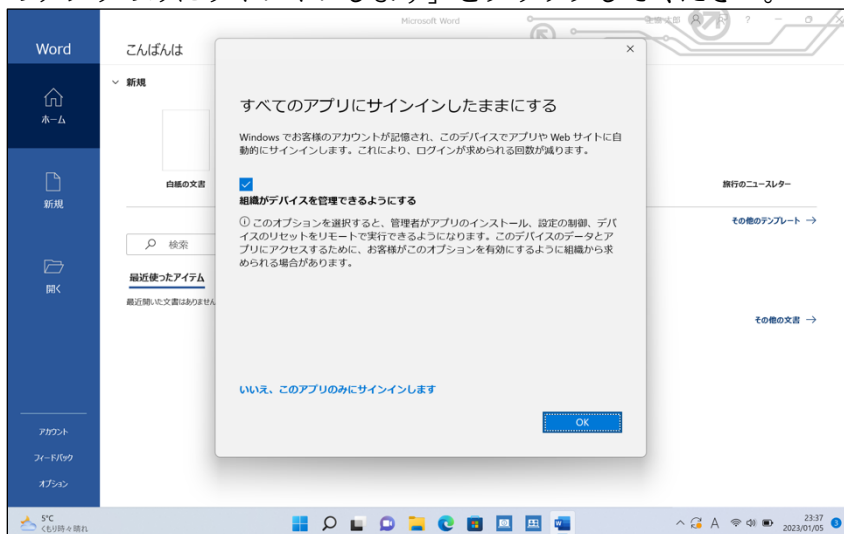
- 4 UTokyo Account の ID である「(10桁の数字)@utac.u-tokyo.ac.jp」を入力し、「次へ」を選択してください。



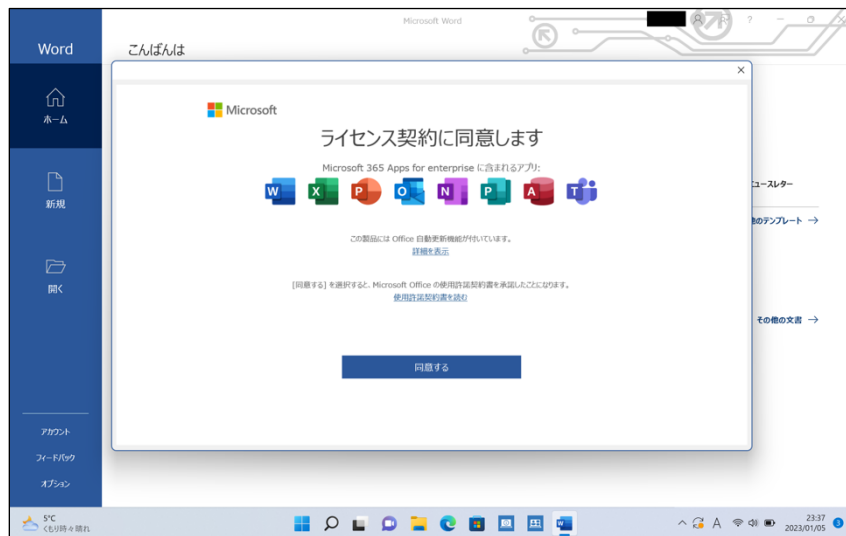
- 5 UTokyo Account のパスワードを入力し、「サインイン」を選択してください。



- ⑥ 「いいえ、このアプリのみにサインインします」をクリックしてください。



- ⑦ ライセンス契約について表示されます。「同意する」をクリックしてください。これでサインインは完了です。



パソコンの各種ポート、インターフェースについて

パソコンにはいくつか種類の異なる、差込口(ポート)があります。



右側面部

- ① マイク入力/ヘッドホン出力端子
- ② USB 3.2 (Gen1) Type-Aコネクタ
- ③ LANコネクタ
- ④ SDカードスロット (microSD)

③LANポート:このポートはLANケーブルを使って学校などで学内ネットワークに接続する時や自宅でインターネットに接続する時に使用します。



左側面部

- ⑤ セキュリティロック・スロット
- ⑥ HDMI[®]出力端子
- ⑦ USB 3.2 (Gen1) Type-Aコネクタ
- ⑧ Thunderbolt[™] 4* (USB[™] Type-C) コネクタ (電源コネクタ) ×2

活用編続き USB機器について

USBポートは対応した機器を接続すれば自動的に認識され、すぐに使用することができます、ここではUSBの記憶装置を紹介しています。

USB記憶装置の例



USBメモリー



USB HDD/SSD

USBメモリーやUSB HDD/SSDは「外部ストレージ」とも言い、データのバックアップや受け渡しに手軽で便利です。

ただし、小さなものなので、なくしたり壊したりしないように注意しましょう。

特に個人情報が含まれるデータを保存する際は紛失に注意です。

(パスワードで保護できる機器もあります)

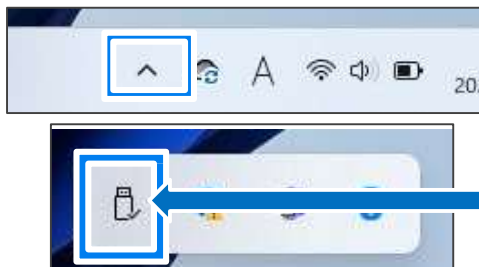
△重要

外部ストレージを取り外す場合は、必ず取り外しの操作を行ってください、場合によっては保存したデータが破損する恐れがあります。

USB記憶装置を取り外す場合

画面は一例です

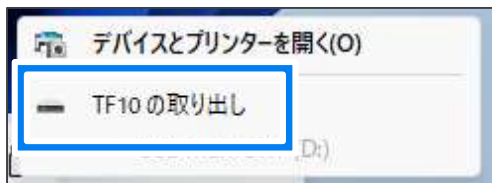
①



タスクバーの右側にある“^”ボタンをクリックします。

すぐ上にアイコンが表示されますので、「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンをクリックします。

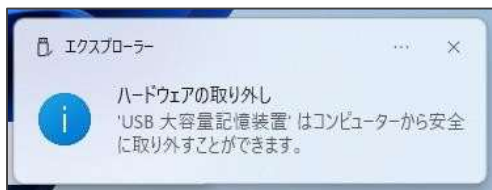
②



表示されるメニューから、取り外ししたいUSB記憶装置を選びクリックします。

ここでは「TF10」という製品名のUSBメモリーが表示されています。

③



「ハードウェアの取り外し」が表示されたことを確認して、USB機器を取り外します。

USBマウス、キーボードなど記憶装置ではない機器はそのまま抜いても問題はありません。

活用編続き バックアップについて

パソコンや外部記憶媒体は突然の故障や紛失・盗難などで、データが失われる危険性があります。

重要なデータや思い出の写真などは、複数個所に保存することをお勧めします。

バックアップ先について

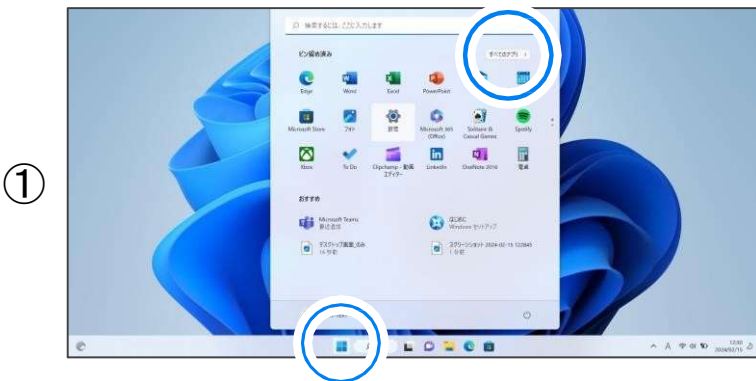
データ保存先の例として、下記のような媒体があります。

- ① USB接続の記憶媒体 (USBメモリー、HDD/SSD、光学ドライブ)
- ② SDカードの記憶媒体
- ③ インターネット上のストレージサービス

バックアップ方法について

画面は一例です

必要なデータを手動でコピーする、OSの機能を利用するなどの方法があります。ここでは、Windowsの自動バックアップ機能を紹介します。

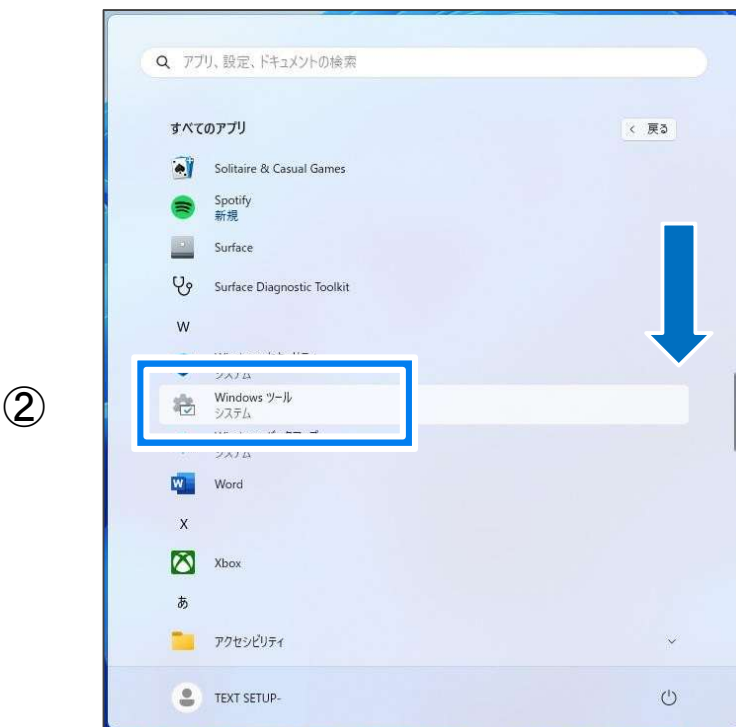


“スタートボタン”をクリックします。



←“スタートボタン”

“すべてのアプリ”をクリックします。



アプリケーションのリストが表示されたら、下にスクロールさせて、“Windowsツール”を探し、クリックします。

③

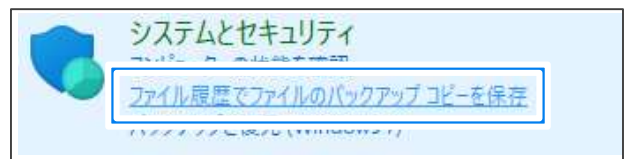


Windowsツールのウィンドウが開きます、“コントロールパネル”を探して、ダブルクリックで開きます。

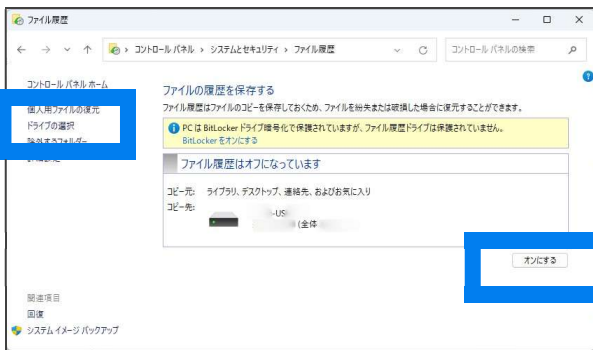
④



システムとセキュリティの“ファイル履歴でファイルのバックアップコピーを保存”をクリックします。

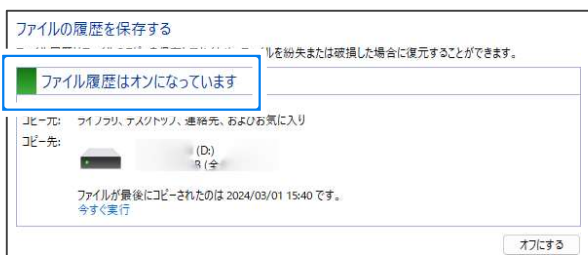


⑤



「ファイルの履歴を保存する」が表示されます。バックアップ先が表示されますので、相違が無ければ、“オン”をクリックします。バックアップ先を変更する場合は、“ドライブの選択”をクリックします。

⑥



「ファイル履歴はオンになっています」となっていることを確認します。

アドレス帳・お気に入り・デスクトップ・ライブラリなどを指定ディスクに定期的に保存します。詳細設定で保存頻度を変更することが可能です。（標準では1時間ごとに保存されます）

重要なデータは自動保存以外にも別の場所に保存されることをお勧めいたします。